

心ががわ

広報



今月の表紙

拓殖大学北海道短期大学第41回ミュージカル
 (2月15・16日・文化交流ホール「み・らい」)

拓大ミュージカルが最終公演を迎え、舞台最後のラストソングで会場が一体となる中、伝統のミュージカルはその幕を下ろしました。

目次 ————— CONTENTS —————

02	FOCUSまちの話題	26	おでかけ情報
04	令和7年度まちづくりのあらまし	31	ふれあい!親子広場
10	市政の方針と予算の概要	32	当番医、各種相談
11	市長コラム、みんなの広場	33	ひとこと、ご厚志
	市役所からのお知らせ	34	Photoレポ

FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。希望される方は、秘書課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。

市では、欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「**深川市公式LINE**」を開設しました。ぜひ友だち登録をお願いします。【QRコードは右記】



市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。【QRコードは右記】



2/15 2/16 第41回拓大ミュージカル「捨てられた夢の箱から」 文化交流ホール「み・らい」



学生たちが作り上げた感動の最終公演
本市を代表する舞台芸術の一つ、拓殖大学北海道短期大学のミュージカルが最終公演を迎えました。今回、学生たちが力を合わせて作り上げた新作「捨てられた夢の箱から」は、高校卒業を控えた進路に悩む2人が不思議な出会いを通じて、諦めかけていた夢と希望を取り戻していく内容で、出演者の思いが込められた歌や演技が人々の感動を誘いました。また、舞台最後に披露するラストソングでは、観客席から手拍子が沸き上がるなど、会場が一体となる中、伝統のミュージカルはその幕を下ろしました。

3/1 コスモヘルス株式会社×深川市包括連携協定締結記念イベント「健康づくり講演会」 文化交流ホール「み・らい」



未来を変える 無限の可能性
3月1日、市とコスモヘルス株式会社が締結した包括連携協定を記念して「健康づくり講演会」を開催しました。初めに元阪神タイガース監督の矢野燿大さんが「選手が教えてくれた人が持つ無限の可能性」と題した講演を行い、自身の野球人生や監督経験を踏まえながら、自分の可能性を信じることの大切さについて語ったほか、同社代表取締役社長の小塚崇史さんが「無知こそ病気を作る」をテーマに病気にならないための生活習慣について説明し、参加者は健康への関心を高めていました。



3/7 協定締結式

市とパナソニックITS(株)は、革新的な技術の活用により、豊かで活力ある産業振興と市民サービスの向上などを目的に「地域課題解決に向けた協定書」および「地域活性化起業人協定書」を締結しました。これに伴い同社から社員1名が本市へ派遣されます。



3/10 野球全国大会出場

3月25日から大阪府で開催される「第31回日本リトルシニア全国選抜野球大会」に出場する北空知深川リトルシニアの選手たちが3月10日に市役所を訪れ、選手代表の柴田悠吾さんが田中市長に全国大会へ向けた意気込みを語りました。



2/26 市農業表彰

2月26日、令和6年度の市農業表彰式を市役所で行いました。式では、長年にわたりソバ種子の安定供給やきたそらちそば生産組合の役員を務めるなど、地域農業の発展に尽力した一已地区の村澤広一さんに、田中市長が盾などを贈りました。



3/7 消防協力者表彰

3月7日の消防記念日に合わせ、長年にわたり水道消火栓周辺の除雪作業を行い、積雪時の消防水利確保に尽力してきたあけぼの町内会第19班に、須田消防長が消防総合庁舎で消防協力者感謝状を贈りました。



2/28 スノーボード全国大会出場

3月10日から福島県で開催される「第43回JSBA全日本スノーボード選手権大会KENBIKI CUP」に出場する一已小学校6年生の尾崎雄飛さんが2月28日に市役所を訪れ「練習の成果を發揮できるよう頑張ります」と田中市長に大会出場への抱負を語りました。



3/13 野球全国大会出場

3月29日から滋賀県で開催される「第21回多賀グリーンカップ争奪学童軟式野球3年生大会」に出場する一已小学校3年生の遠藤丞真さんが3月13日に市役所を訪れ「先輩たちのように、優勝を目指して頑張ります!」と田中市長に大会へ挑む抱負を語りました。



2/27 いのちの講話(がんを学ぼう)

2月27日、いのちの講話を深川中学校で開催しました。講話では、北海道がん患者連絡会の齋藤浩哉さんが講師を務め、がん治療の体験談や早期発見の重要性を伝えました。参加した生徒は、当事者の貴重な実話などを通じて命の大切さを学んでいました。



2/28 市農業センター試験成績検討会

地域に合った栽培方法の研究や農作物の品質向上を目的とした市農業センター栽培試験成績検討会が2月28日に開催されました。この日は、水稻優良品種決定現地調査など、農作物栽培試験の成績発表や農業体験学習の実績が報告されました。

まちづくりのありまし 市政の方針と予算の概要

田中市長は第1回市議会定例会に本年度のまちづくりの根幹となる予算案を提出し、市政の方針を述べました。これを受け同定例会では、予算案などについて活発な議論が繰り広げられました。今月は、同定例会で審議された本年度の予算と市政・教育行政の執行方針の概要をお知らせします。



市政の方針

深川市長 田中昌幸

近年の世界的な異常気象による自然災害の発生や長期化するエネルギー価格の高騰は、世界経済を極度のインフレへ導き、食料品価格が急騰するなど、私たちの日常に関わるさまざまな分野に悪影響を及ぼしています。また、本市の財政状況についても、依然として厳しい状況が続いているため、引き続き健全財政を堅持しつつ、課題解決のため、重点的な施策の実施による市政運営を進めてまいります。

以下、本年度の主要課題や重点施策などについて申し上げます。

1 新たな地方創生の推進

平和に関する事業について、戦後80周年および本市における非核平和都市宣言から40周年という節目の年を迎えるにあたり、非核平和都市宣言記念式で被爆敷石記念碑の披露や戦争体験手記の編さん・発行などの記念イベントを開催するほか、中学生の長崎平和祈念式典派遣事業の派遣人数を増員します。

また、人口減少対策として位置付けている「第3期深川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の開始年度となるため、人口減少問題や本市が抱えている課題の改善に向けた取り組みを進めてまいります。

生産年齢人口の維持については、拓殖大学北海道短期大学が令和8年度以降の学生募集停止を発表しましたが、在学生が安心して学び続けられる環境づくりを継続する

「援交付金事業」を継続し、子育て世帯に寄り添った伴走型支援の充実を図るため、調査研究を進めます。病児・病後児保育事業については、利用料の無償化および利用申込のオンライン化を継続し、仕事と子育ての両立を支援します。

また、妊娠を望む方の経済的負担を軽減するため、一般不妊治療と先進医療を含む特定不妊治療にかかる費用の助成についても引き続き取り組みます。

健康福祉センター「デ・アイ」については、新たにベビーケアルームの設置および冷暖房機能を搭載した空調設備へ改修し、子育て世帯が安心して快適に過ごせる施設整備を進めます。

3 持続可能なまちづくりに 向けたDXとゼロカーボン シティの推進

人口減少社会の中にあっても、誰もが将来にわたって安心して住み続けることができる持続可能なまちづくりが求められており、近年では、DXの推進や気候変動問題への対応など新たな視点を導入していくことが重要となっています。

教育分野においては、ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の取り組みを進めるため、市内小中学校の児童生徒の

4 未来を見据えた 安心・安全のまちづくり

災害に強い地域社会や地域経済の実現に向け、北海道の計画と連携した「深川市強靱化計画」の改訂に取り組みます。

また、市内公共施設については、老朽化などにより修繕を必要とする施設が多いため、長寿命化に向けた計画的な修繕に取り組みます。

とともに、同短期大学が有する教育資源が持続的に活用されるよう大学と共に模索します。

また、移住定住事業の推進や結婚新生活支援事業を継続するほか、地域おこし協力隊の受け入れおよび定住化率の向上に取り組みます。企業誘致については、企業立地優遇制度による支援や広里工業団地の整備、地域産業との連携などに取り組み、企業活動をサポートします。

高齢者支援の体制整備については、介護予防や生活支援の担い手の養成、人材確保など、高齢者の見守りや支え合い、生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取り組みを推進します。

健康寿命延伸対策については、「市民の健康づくりに係る包括連携協定」に基づき、民間企業のノウハウを生かした各種健康づくり事業に取り組みます。

市陸上競技場については、ウレタン舗装などの改修や備品整備を進め、各種陸上競技大会の開催・誘致のために必要となる第3種公認競技場として維持・強化を図り、交流人口・関係人口の拡大に務めます。

複合施設については、市民の意見などを踏まえ策定した「深川駅周辺複合施設建設実施設計」に基づき、建設工事などに着手します。

災害時の情報伝達手段の新たな取り組みとして、屋外スピーカーや電話、LINE、メールなどに音声合成した情報を一斉に配信する防災行政無線の整備を行うとともに、全国瞬時警報システムの新型受信機の整備を行い、市民の安心と安全の確保を図ります。

北空知圏における一部事務組合の

2 子育て世帯に寄り添った 支援の強化

「子ども子育て条例」に基づき、こどもや若者が意見を表明し、地域の活動や政策に参加するための取り組みを実施します。

また、「第3期子ども・子育て支援事業計画」や「深川市こども計画」に基づき、子育て世帯や若者が抱えるさまざまな課題を軽減し、こどもの健やかな成長を支える環境づくりに取り組みます。

学校給食費については、4月から9月までの半年間を無償化するとともに、令和6年度からの学校給食費の増額改定分についても引き続き市が負担します。また、保育所や幼稚園などの副食費についても、通年で無償化し、保護者の負担軽減を図ります。

市内の中学校で導入される新制服の購入支援については、譲り受けやリユースができなくなるため、購入代の一部を引き続き助成します。

母子保健事業の強化として、産後ケア・サポート事業を拡充するとともに、多胎妊娠の妊婦健康診査の費用助成を新たに実施するほか、5歳児を対象とした健康診査を新たに開始します。

また、子育て世帯の経済的負担の軽減と妊娠・出産から子育てまで切れ目のないサポートを行うために取り組んできた「妊娠・出産応

取り組みについては、災害対策の強化では、消防ポンプ能力の向上や凍結防止対策が講じられた大型水槽車を更新し、さまざまな災害への対応に向けた整備を進めるほか、北空知葬斎場については、現施設の解体工事と駐車場整備などの外構工事を進めます。

▼令和7年度各会計予算

項目	令和7年度 予算額	令和6年度 当初予算額	増減額	増減率	
一般会計	196億3,000万円	181億1,000万円	15億2,000万円	8.4%	
特別会計	介護保険	24億2,800万円	23億7,200万円	5,600万円	2.4%
	国民健康保険	29億3,200万円	29億7,300万円	△4,100万円	△1.4%
	後期高齢者医療	4億6,900万円	4億7,100万円	△200万円	△0.4%
	計	58億2,900万円	58億1,600万円	1,300万円	0.2%
企業会計	水道	8億2,410万円	9億560万円	△8,150万円	△9.0%
	下水道	16億4,980万円	21億8,450万円	△5億3,470万円	△24.5%
	病院	58億8,581万円	59億7,397万円	△8,816万円	△1.5%
	計	83億5,971万円	90億6,407万円	△7億436万円	△7.8%
合計	338億1,871万円	329億9,007万円	8億2,864万円	2.5%	

重点事業・主要施策の概要

令和7年度予算の重点事業・主要施策の概要と該当する予算額などを抜粋してお知らせします。

～問合せ～

▶市政の方針…まち未来推進課企画係(☎番窓口/☎26-2246)

▶教育行政方針…学務課管理係(☎番窓口/☎26-2332)

▶予算について…税務財政課財政係(☎番窓口/☎26-2622)

福祉・健康・医療に関する分野

子育て世帯に寄り添った支援の強化① 1,048万円

【子育て応援プロジェクト 426万円】

子ども・子育て支援に関する調査研究や効果的なプロモーションなどを実施します。

【保育所等副食費無償化(1年間) 622万円】

保育所および認定こども園の3歳から5歳児の副食費を年間を通じて全額補助します。

子育て世帯に寄り添った支援の強化② 3,766万円

【妊娠・出産応援交付金事業

(コウノトリ応援プラン) 2,412万円】

安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを目的に、第1子・第2子に33万6千円、第3子以降に53万6千円を交付します。

【産後ケア・育児サポート事業 267万円】

助産師による心身のケア・サポートを受け、安心して育児できる体制を整備します。

令和7年度からは宿泊型・日帰型への支援も拡充します。

【5歳児健康診査】

5歳児の健康診査の費用を助成します。(乳児健康診査事業266万円内)

【病児・病後児保育事業 183万円】

利用料の無償化および利用申込のオンライン化を継続し、仕事と子育ての両立を支援します。

【多胎妊娠の妊婦健康診査支援事業】

多胎妊婦の経済的な負担を軽減するため、妊婦健康診査14回に加え、5回分を上限に助成します。(妊産婦健康診査事業638万円内)

保健衛生(環境・清掃・水道・病院)

◎市民の健康増進および疾病予防を目的に100日間にわたり各種健康づくり事業を実施

◎市立病院において良質で安定した医療サービスを提供するための運営経費 58億8,581万円

◎休日・夜間救急医療体制の維持・確保 4,425万円

◎がん検診の実施 1,660万円

社会福祉・障がい者福祉・子育て

◎外国人介護人材を受け入れた法人等に対し、経費の一部を支援 150万円

◎介護に従事する人材の確保および地域社会の介護力の向上を図る 106万円

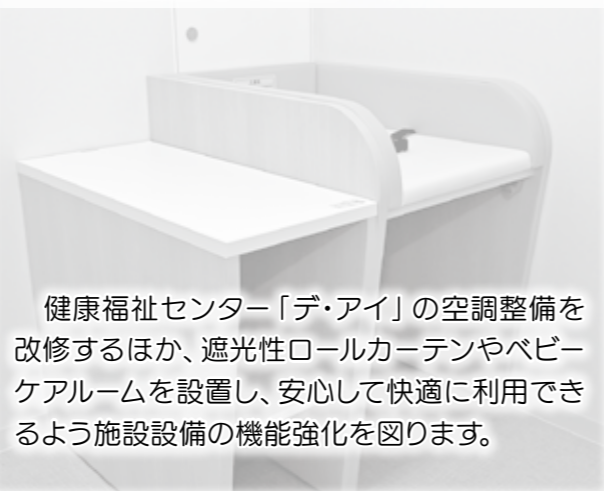
◎関係事業所と連携し、障がい福祉サービスを提供 6億7,029万円

◎住宅の取得や賃貸、引っ越し経費を助成し、若年層の結婚新生活を支援 180万円

◎保育料について、国の基準からの50%軽減や入所第2子の無料化などを実施

快適な生活基盤の構築に関する分野

健康福祉センターの空調整備と授乳室等の整備 6,893万円



健康福祉センター「デ・アイ」の空調整備を改修するほか、遮光性ロールカーテンやベビークールームを設置し、安心して快適に利用できるよう施設設備の機能強化を図ります。

経済・産業に関する分野

商工・観光

◎ふるさと納税の推進とともに、コメや加工品などの返礼品を有効活用した地場産品PR

5億円

◎企業や商店の経営安定と経営体質強化のため、支援事業を推進 2億2,772万円

◎企業誘致活動の推進と既存企業の支援 9,492万円

◎中心商店街のにぎわい創出に向けた取り組みなどの支援 410万円

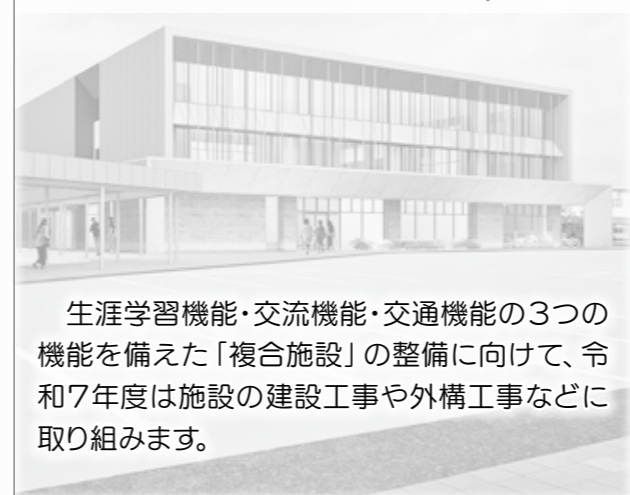
◎道の駅「ライスランドふかがわ」の満足度向上のためキャンペーンの開催経費など 3,345万円

◎観光知名度の向上と観光客の誘客に向け周辺自治体と連携した広域観光の推進 2,118万円



複合施設整備事業の推進

12億6,207万円



生涯学習機能・交流機能・交通機能の3つの機能を備えた「複合施設」の整備に向けて、令和7年度は施設の建設工事や外構工事などに取り組みます。

土木・住宅

◎都市基盤である道路網や橋の整備

4億8,873万円

◎定住促進や地域活性化のため、住宅の新築や耐震改修などの費用の一部を助成 2,517万円

◎市営住宅(あけぼの団地)の耐久性向上を図るため、屋上防水改修と外壁塗装を実施 7,512万円

◎冬期間の快適な生活環境を確保するため、除排雪作業を効率的に実施 5億719万円

農林業

◎多面的機能の発揮のための地域活動や営農の継続等に対する支援として、日本型直接支払事業を有効に活用 6億8,790万円

◎本市の基幹産業である農業の担い手を確保・育成し、優良農地の円滑な継承を推進するため設立した農業法人「株式会社深川未来ファーム」の運営支援 2,750万円

◎農作物被害の防止を目的とした有害鳥獣の捕獲やその個体を適性に処理する施設の運営 3,273万円

◎間伐等の森林整備や乳児に積み木を配布するウッドデビュー推進事業などを実施 3,449万円

◎地域おこし協力隊の活動を通じて、地域の活力の向上に資する取り組みを推進 1億4,023万円

労働

◎中小企業で働く労働者の生活の安定と福祉の推進を図るため、臨時かつ緊急に必要な資金を融資します。 605万円

大型水槽車の更新及び防災行政無線の整備による災害対策の強化 1億893万円

【大型水槽車の更新 7,893万円】

消火活動のほか、さまざまな災害に対応可能な大型水槽車を更新します。

【全国瞬時警報システムの新型受信機の整備

1,000万円】

全国瞬時警報システムの新型受信機を整備します。

【防災行政無線整備事業 2,000万円】

災害時の情報伝達手段を多重化するため、屋外スピーカーや電話、LINE、メールなどに音声合成した情報を一斉に配信する防災行政無線を整備します。

市役所運営等

◎移住支援員を配置し、相談対応や体験事業などをワンストップで実施するほか、オンライン移住セミナーの開催やSNSを活用した情報発信を行うなど、移住・定住をより一層推進 1,318万円

◎「地域活性化起業人制度」を導入し、民間企業の専門知識やノウハウなどを生かし、本市の課題解決に取り組みます。 560万円

◎JR留萌本線廃線イベント 150万円

学校教育においては、これまでの「知識の暗記」、「正解主義」から脱却し、学びの動機付けや幅広い資質・能力の育成に向けた「主体的・対話的で深い学び」の視点による学習が求められています。

また、「人生100年時代」を迎えた今、全ての人が地域とのつながりの中で体験的に学び、さまざまな活動に積極的・主体的に関わる意識を高め、それらを生涯にわたって実践していくためにも、社会教育の重要性が高まっています。

こうした認識のもと、本市の学校教育や生涯学習・社会教育の充実などに向けて、令和7年度における教育行政の推進に係る主要施策について申し上げます。

【主要施策の概要(抜粋)】

《学校教育の充実》

- ・児童生徒の1人1台端末を全台更新します。
- ・個人の特性に応じた学習環境をつくるため、一己小学校に新たに通級指導教室を開設します。
- ・学校給食費について、4月から9月までの半年間の無償化などを継続し、幼稚園の副食費は、これまでの半年間から1年間に拡大します。
- ・中学校が令和7年4月から新たに導入する指定制服の購入費用の一部を助成します。
- ・指導者用端末および校務用端末の1台化やクラウドを活用した校務DX環境を新たに整備するなど教職員の時間外在校等時間の削減に取り組みます。
- ・市内公立高等学校2校の存続については、魅力づくり支援事業や小中学校と高校との連携事業などを行うほか、両校の魅力について情報発信します。
- ・小学校配置のあり方については、昨年開催した「小

学校配置に関する深川市民の意見を聴く会」の意見を基に保護者や関係者と共有し、丁寧な対応に努めてまいります。

《生涯学習活動の推進と社会教育の充実》

- ・市職員が講師として出向く「出前講座」を実施するなどして、いつでも・どこでも・だれでも自由にできる学習機会の提供に努めます。
- ・市民公開講座を開催するなど、各種社会教育事業の充実に取り組むほか、その実践の場となる社会教育施設について、適切な維持管理に努めます。
- ・子どもの自主性や自発性を養うため、リーダー養成事業などを実施し、地域社会で実践できる力を身に付けられる場の提供に取り組みます。

《文化・スポーツの振興》

- ・優れた芸術に触れる機会の拡充に向け、関係機関などと連携し推進するとともに、市内の文化・芸術施設が活用されるよう取り組みます。
- ・国指定史跡の音江環状列石をはじめとする有形・無形文化財のPRに努めるとともに、文化財保護委員と連携し、文化財の保存と活用に取り組みます。
- ・関係機関・団体などと連携し、市民が気軽にスポーツに参加できる、特色ある事業の実施に取り組んでいきます。
- ・部活動の地域移行については、令和6年度に設立した「深川市部活動地域移行推進協議会」において引き続き協議を行うとともに、北空知全体で検討を進めます。

人材育成と教育・文化・スポーツに関する分野

学校給食費一部無償化と中学校制服購入助成の継続・幼稚園副食費無償化の拡大 3,414万円

【小中学校給食費支援 2,991万円】

学校給食費を4月から9月までの半年間無償化し、令和6年度に改定した給食費の増額相当分を市が負担します。

【教育・保育施設副食費等支援 163万円】

幼稚園の副食費補助を1年間に拡大します。

【中学校制服購入助成事業 260万円】

中学校で導入される新制服購入代の一部を助成します。

私立学校振興等

- ◎私学振興として、拓殖大学北海道短期大学に在学する学生が安心して学び続けられる環境づくりやクラーク記念国際高等学校の地域との交流促進などの取り組みを支援 4,448万円

小・中学校におけるICT環境の充実 1億1,242万円

【1人1台端末(タブレット)の更新 6,690万円】
ICT環境を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の取り組みを進めるため、児童生徒の1人1台端末を更新します。

【校務DXの推進に係る環境整備 4,552万円】
校務DXの推進として教職員が使用する指導者用端末および校務用端末の1台化など、教職員がロケーションフリーで働ける場となるよう環境を整備します。

学校・生涯学習・文化スポーツ

- ◎地元公立高等学校の入学者確保と教育環境の向上を図るため、魅力ある学校づくりを支援 773万円
- ◎児童生徒の学力向上を図るため、放課後教室や夏期休業中の学習支援を実施 316万円
- ◎文化芸術およびスポーツのレベル向上と振興を図るため、全国・全道大会に参加する市民に対して助成します。 249万円
- ◎合宿と交流人口の増加を図るため、企業版ふるさと納税などを活用し、特色あるスポーツイベントや施設整備などを実施 400万円
- ◎地域ボランティアを活用し、地域全体で学校を支援する事業を実施 21万円
- ◎生涯学習社会の実現のため、各公民館において幅広い年齢層に対応した事業の充実を推進 119万円

その他行政サービスに関する分野

戦後80周年・非核平和都市宣言40周年記念に伴う平和事業 141万円

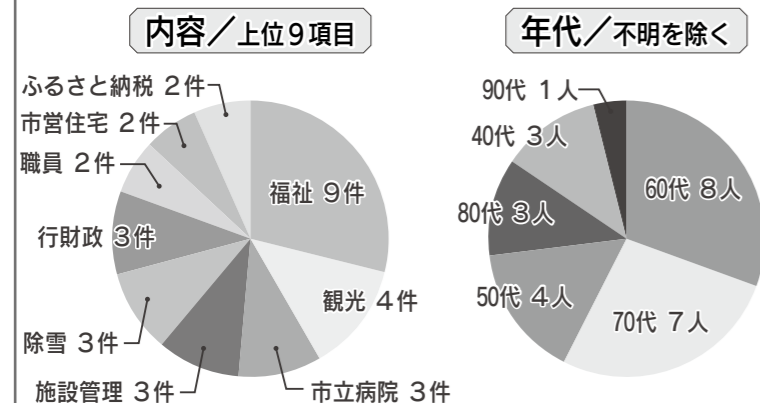
戦後80周年および非核平和都市宣言40周年という節目の年を迎えるにあたり、平和イベントの実施や長崎平和祈念式典派遣事業の拡充を実施します。

公共施設の長寿命化に向けた計画的な修繕の実施 2億7,487万円

施設の老朽化などにより修繕を必要とする施設が多くあるため、公共施設等総合管理計画の着実な実行に努め、予防的修繕を行います。

令和6年度 市長への手紙集計

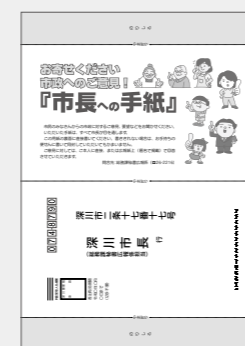
令和6年度中に、みなさんから市に寄せられた「市長への手紙」は45通で、内容にすると59件となりました。「市長への手紙」は、市長が全てに目を通し、担当課を通じて対応や改善を図りました。中には、匿名の方や連絡先や内容が不明なものもあり、回答できない場合がありますが、みなさんからの意見は、今後の市政に生かしていきます。



意見・情報・アイデアなど

【手紙やハガキ】
〒074-8650
深川市2条17番17号
深川市長あて
【電話】26-2216
【ファクシミリ】22-8134

【電子メール】
kouhou@city.fukagawa.lg.jp
【みんなの声ポスト】
市役所1階ロビー
【直接窓口】
秘書課秘書広報係へ



「市長への手紙」の様式は、
・広報6月号
・広報10月号
に折り込みしています。
記載いただいた手紙は、そのままポストに投函できますので、みなさんからの市政への声を気軽に届けてください。

さらに多くの事業を紹介！
わかりやすい予算書はこちら

市の予算を分かりやすく説明した令和7年度予算説明書「深川市の今年のしごと」を市役所と各支所で閲覧できます。また、希望する方に配布しますので、税務財政課財政係に連絡してください。市ホームページにも掲載しています(「深川市の今年のしごと」で検索してください)。

【QRコードはこちら】



このコーナーでは、サークル会員の募集や行事の案内などを掲載します。掲載を希望する方は、秘書広報係に電話などでお問い合わせください。
(政治・宗教・営業活動などは掲載できません)

みんなの広場

市ホームページ「発信!まちのできごと」更新中!!

市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを市ホームページで紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。

また、掲載した本人や家族などの写真は無料で差し上げますので、気軽に問い合わせしてください。

【問合せ】 秘書課秘書広報係 ☎26-2216



大蔵流 茂山千五郎家 お豆腐狂言会

茂山千五郎家による狂言会を開催します。狂言はお笑いのお芝居「喜劇」です。広く愛される、飽きのこない、味わい深い狂言を堪能しませんか。

- 日 時 5月11日(日) 午後1時30分開場
午後2時開演
- 場 所 文化交流ホール「み・らい」
- 入 場 料 指定席3,500円 / 自由席3,000円(児童・生徒・学生1,500円)
※自由席の前売券を3枚以上購入につき1枚200円の割引をします。(取り扱いはアートステージ空知のみ)
※当日は各500円増
- 出 演 者 茂山千五郎家(茂山千五郎、茂山宗彦、茂山千之丞、山下守之)
- 演 目 蝸牛、濯ぎ川(狂言の解説とワークショップも行います。)
- チケット取り扱い NPO法人アートステージ空知、文化交流ホール「み・らい」ほか
- 問 合 先 NPO法人アートステージ空知 ☎22-3062



3月の第1回市議会定例会で「深川市こども子育て条例」を提案し、全会一致で可決をいただきました。本条例の提案までには、中高生の声を直接聴く機会として、市長×市職員×中高生タウンミーティングを開催したほか、子育て世代の職員で構成する「タスクフォース」のメンバーが精力的に意見を交わしながら、寄せられたさまざまな意見をまとめ条文にしました。以下は条例の前文です。「こどもは社会の希望であり、未来を創る大きな力です。深川市で暮らすすべてのこどもは、豊かな自然環境の中で家庭や地域の愛情に包まれ、伸び伸びと学び、安心して夢と希望を育みながら健やかに成長し、地域社会の一員として尊重されなければなりません。大人がこどもの視点で対話し、互いに学び育ち、信頼関係を築くことで、「地域の宝」であるこどもが愛情と信頼を実感することにつながります。また、こども自身が郷土への誇りや愛着を抱き、地域社会に貢献したいという想いを持つことは、将来にわたり地域全体で子育てを行う機運を高めることにつながります。」

このように本条例は、すべてのこどもに関する権利や福祉を保障するなど、こども子育てにかかると本市の基本理念を定めたものであり、すべてのこどもが心身ともに健やかに成長できる地域社会をこれからも目指してまいります。

深川市長 田中昌幸

市役所からの おしらせ

information



採用・募集

各種選挙投票立会人

- ▼事務内容 投票日当日の投票手続きの立ち会い、投票手続きに対し意見を述べ、投票記録の署名、開票管理者へ投票箱などの送り届けなど
- ▼場所 各自の投票所
- ▼時間 午前7時～午後7時(投票所によっては午後5時まで)
- ▼報酬 日額1万2400円(予定)
- ▼期日前投票所の投票立会人
- ▼事務内容 期日前投票期間中の投票手続きの立ち会い、投票手続きに対し意見を述べ、投票記録の署名など
- ▼場所 健康福祉センター「ア・アイ」市役所各支所
- ▼時間 午前8時30分～午後8時(市役所各支所は午前9時～午後5時)

▼報酬 日額1万9000円(予定)

【共通事項】

- ▼応募資格 選挙権を有する市民
- ▼応募方法 選挙管理委員会事務局と市役所各支所に備え付けの用紙に必要事項を記入し、選挙管理委員会事務局へ本人が持参してください(簡単な面接あり)。※以前に登録した方は引き続きの登録となりますので、希望しない場合は連絡してください。
- ▼応募期間 随時
- ▼登録方法 資格審査後に登録します。
- ▼登録期間 5月1日～令和8年4月30日
- ▼採用方法 選挙前に従事事務の種別や日程などの希望調査を行った上で採用します。※選挙の種類により登録されても採用しない場合があります。
- ▼応募・問合せ 選挙管理委員会事務局(☎番窓口/☎26・2369)

学習サポートプログラム

講師

- ▼募集人数 30人程度
- ▼応募資格 ①事業を実施する小学校に自力で通える方
- ②小学生の解いた問題の丸付け(解答あり)、解き方のアドバイスなどができる方
- ▼活動時間 平日のおおむね午後2時30分～3時30分(週に1回程度)
- ▼チャレンジ深川(夏) 平日の午前中3時間程度(小学校の夏休み期間のうち3日間)
- ▼応募期限 5月2日(金)まで
- ※期限終了後は、応募状況により随時受け付けます。
- ▼その他 ①希望する小学校以外の小学校に配置になる場合があり。②応募者に対して、当日説明会を行います。
- ③若干の謝礼を支払います。
- ▼応募・問合せ 学務課学校教育係(☎番窓口/☎26・2332)

市民文化事業 開催助成金の活用を

れかに該当する文化公演(音楽・演劇・伝統芸能・展示鑑賞など)①広く市民に親しまれることが期待できる招致公演②本市にゆかりのある芸術家の招致公演③市民が出演する公演で、独創性が高く本市の芸術文化を先導することが期待できる公演 ※政治・宗教関係の事業および営利を目的とするものは除く。

▼助成対象 市内で活動し、次のいずれかに該当する団体(令和6年度に助成を受けた団体を除く。年度内の助成は1団体1回)①継続的・組織的な活動を行っている団体②団体の規約などを有し、組織体制が確立している団体③地域の文化活動をリードしていることが期待される団体④特に教育委員会が認めた団体

▼助成対象経費 賃金、報償費、旅費、需用費(懇親会・反省会などの食糧費的経費は除く)、役員費、委託料、使用料・賃借料

▼助成額 助成対象経費と助成額を含めない収入額との差額とし、20万円を超えない額

▼助成対象事業の入場料の上限額 5000円

▼申請方法 生涯学習サポート課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした交付申請書に必要事項を記入し、申請してください。

▼申請期限 事業開催の2週間前まで(先着順、予算がなくなりしだい終了)

▼申請・問合せ 生涯学習サポート課文化・スポーツ係(☎番窓口/☎26・2343)

スプリングフェスタフリーマーケット出店者

- ▼日時 5月24日(日) 午前9時30分～午後0時30分(予定) ※雨天中止
- ▼場所 生きがい文化センター
- ▼募集店数 30店(先着順) ※屋外のみ
- ▼出店スペース 2.0m×3.0m
- ▼出店上の注意 ①食品類と中古家電製品は販売できません。②市外の方と事業者は出店できません。③フリーマーケット専用駐車場の利用は1出店につき1台に限ります。
- ▼申込方法 電話で申し込みしてください。
- ▼申込期限 5月14日(水)まで
- ▼その他 出店の詳細については、後日郵送で連絡します。
- ▼申込・問合せ 市環境衛生協会事務局(☎番窓口/市民生活課内 ☎26・2444)

人材育成事業について

先進的な事例などを活力あるまちづくりに役立ててもらうため、つぎのとおり研修派遣者などを募集します。応募資格など詳しくは問い合わせしてください。

▼人材育成事業研修メニュー・助成額など

事業名	募集数	助成額・限度額	応募期限	応募・問合せ先
地域づくり 海外研修派遣・交流事業	助成枠120万円 の範囲内*	助成額…対象経費の3分の2以内 限度額…個人30万円、団体60万円	11月28日(金)	まち未来推進課 地域創造係 (☎番窓口/ ☎26-2246)
地域づくり 調査研修・交流事業	助成額…対象経費の3分の2以内 限度額…個人10万円、団体20万円			
地域づくり 担い手育成事業	助成額…対象経費の3分の2以内 限度額…20万円			
介護職員養成研修 支援事業	助成枠105万2 千円の範囲内*	介護職員初任者研修過程受講料 限度額…10万円 ※学生の場合 助成額…対象経費の2分の1以内 限度額…5万円 介護福祉士実務者研修受講料 限度額…10万円 介護福祉士資格取得 助成額…国家試験受験手数料および介護 福祉士資格登録手数料	一次募集 10月31日(金) ※二次募集 の期限に ついては 市ホーム ページで 確認して ください	高齢者支援課 介護予防係 (☎番窓口/ ☎26-2644)
外国人介護人材 受け入れ事業補助金	助成枠150万円 の範囲内*	助成額…1人あたり10万円 ※1法人あたり100万円が上限	随時	
就農支援促進事業	5人	助成額…対象経費の2分1以内 限度額…15万円	8月29日(金)	農政課農政係 (☎番窓口/ ☎26-2255)
中小企業大学校 研修事業	助成枠12万5 千円の範囲内*	助成額…対象経費の3分2以内 限度額…2万5千円	随時	商工労働観光課 商工労政係 (☎番窓口/ ☎26-2264)
文化・スポーツ振興事業 派遣助成金	助成枠249万円 の範囲内*	幼児 小学生 中学生	助成額(個人・団体共通1人あたり) ・全国大会(道外)3万円 ・全国大会(道内)、全道大会5千円 限度額(団体) ・全国大会(道外)30万円 ・全国大会(道内)、全道大会5万円	【小・中学生、高 校生】 学務課 学校教育係 (☎番窓口/ ☎26-2332)
		高校生 大学生	助成額(個人・団体共通1人あたり) ・全国大会(道外)3万円 ・全国大会(道内)5千円 限度額(団体) ・全国大会(道外)30万円 ・全国大会(道内)5万円	
		社会人	助成額(個人・団体共通1人あたり) ・全国大会(道外)1万円 ・全国大会(道内)5千円 限度額(団体) ・全国大会(道外)10万円 ・全国大会(道内)5万円	

※助成枠に到達しだい締め切り



スプリングフェスタ 園芸市出店者

▼日時 5月24日(土) 午前9時30分～午後0時30分(予定)
▼場所 生きがい文化センター
▼募集店数 4店(予定)
▼応募資格 深川市を緑にする会の趣旨に賛同する方
▼販売品目 花苗・植木・肥料・果箱など園芸と自然環境に関する商品
▼出店スペース 3.6m×5.4m
▼申込方法 深川市を緑にする会事務局に備え付け、または市ホームページからダウンロードした用紙に必要事項を記入し、持参・郵送・FAXのいずれかで申し込みしてください。
▼申込期限 5月8日(休)まで
▼申込・問合せ ☎0741-8650 深川市2条17番17号 深川市を緑にする会事務局(☎番窓口/都市建設課内) ☎26・2304/☎22・8134

スプリングフェスタ 飲食ブース出店者

▼日時 5月24日(土) 午前9時30分～午後0時30分(予定)
▼場所 生きがい文化センター
▼募集店数 6店(予定)
▼応募資格 深川市を緑にする会の趣旨に賛同する方
▼販売品目 会場内で飲食可能なもの
▼出店スペース ①3.6m×5.4m②キッチンカー1台分
▼申込方法 深川市を緑にする会事務局に備え付け、または市ホームページからダウンロードした用紙に必要事項を記入し、持参・郵送・FAXのいずれかで申し込みしてください。
▼申込期限 5月8日(休)まで
▼申込・問合せ ☎0741-8650 深川市2条17番17号 深川市を緑にする会事務局(☎番窓口/都市建設課内) ☎26・2304/☎22・8134

オープンガーデン FUKAGAWA参加者

▼公開期間 5月から9月までを基本としますが、参加者の申請に基づきます。
▼参加条件 市内でフランダースやハンギングバスケット、花壇などにより一般に公開できる庭づくりや公共の空間整備をしている個人・学校・団体(グループ)・事業所
▼申込方法 都市建設課・市役所各支所などに備え付け、または市ホームページからダウンロードした用紙に必要事項を記入し、持参・郵送・FAXのいずれかで申し込みしてください。
▼申込期限 4月18日(金)まで(郵送は当日必着)
▼その他 ①応募のあった庭は、市ホームページなどで公開します。②氏名、住所などの情報をパンフレットに掲載することを了承した上で申し込みしてください。③花苗や肥料などの購入費用(5000円)を助成します。
▼申込・問合せ ☎0741-8650 深川市2条17番17号 深川市を緑にする会事務局(☎番窓口/都市建設課内) ☎26・2304/☎22・8134

環境美化パートナー

▼対象 月1回以上の環境美化活動をボランティアで1年以上継続して実施できる団体
▼活動の内容 身近にある公共施設の環境美化活動①空き缶、散乱ごみなどの収集・廃棄②公園内のトイレ・遊具の損壊、道路標識の破損や街路樹の倒壊など施設の維持管理に関する情報提供など
▼活動に関する注意事項 代表者は活動に参加する方に対し安全指導を行ってください。活動は必ず2人以上で行い、15歳未満の方には保護者が同行してください。
▼応募方法 都市建設課に備え付けの用紙に必要事項を記入し、申し込みしてください(随時受け付け)。
▼その他 ①パートナーは活動区域を指定できます。制度の該当区域については問い合わせしてください。②市はパートナーが行う活動に対し必要な清掃用具などの支給、ボランティア活動保険への加入活動場所に団体名入り看板の設置などを行います。③年間活動計画書や報告書などを市に提出してください。
▼応募・問合せ 都市建設課維持管理係(☎番窓口/☎26・2313)

市民農園利用者

▼対象 市民
▼場所 大正緑道稲穂農園(稲穂町一丁目)
▼募集区画数 15区画(1区画50㎡)
▼利用期間 5月1日(休)～11月15日(土)(予定)
▼使用料 1区画2750円
▼応募方法 印鑑を持参の上、農政課で手続きしてください(使用料の支払いは、農園使用決定通知を受けた後にになります)。
▼応募期限 4月11日(金)まで
▼その他 ①募集区画数を超える応募があった場合は抽選により決定し、本人に通知します。②農園を耕す作業は使用者が行うこととなりますが、年齢・体力的に耕すことができない方は、有料(4000円程度)で事業者による作業を委託することがあります。希望する方は、農園使用決定通知を受けた後に農政課へ連絡してください(作業時期は5月1日以降になる場合があります)。
▼応募・問合せ 農政課農政係(☎番窓口/☎26・2255)

高齢者用肺炎球菌ワクチン

▼対象 次の①か②に該当し、自ら接種を希望しその意思が確認できる方(当日の体調により、医師の診断で接種できない場合があります)①65歳の方②60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある病気で障害者手帳1級相当の方
▼接種回数 1回
▼接種費用 3,000円(生活保護を受けている方は全額免除)
▼持ち物 健康保険証など住所を確認できるもの、生活保護受給証(生活保護を受けている方)
▼その他 ①すでに肺炎球菌ワクチンニューモバックスNP(23価肺炎球菌荚膜ポリサッカライドワクチン)を接種したことがある方は対象外となります。②予防接種の対象になる方には、個別に通知します。
▼問合先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26・2609)

HPVワクチン(子宮頸がん予防)について

HPVワクチンとは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を予防するワクチンです。
【HPVワクチンの定期接種】
小学校6年生から高校1年生までに相当する女性を対象に無料で接種を行っています。4月1日時点で本市に住民登録している対象の方には、4月上旬に案内文書を送付します。
【HPVワクチンのキャッチアップ接種の延長】
平成9年4月2日〜平成20年4月1日に生まれた女性を対象とした「キャッチアップ接種」は、令和7年3月31日終了予定でしたが、令和4年4月1日〜令和7年3月31日までにHPVワクチンを1回以上接種した方は、残りの回数を無料で接種することが可能になりました。対象の方には、5月下旬頃に案内文書を送付します。
▼問合先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26・2609)

带状疱疹ワクチン接種のお知らせ

带状疱疹(ほっしん)やその合併症を予防するため、令和7年4月から高齢者を対象とした带状疱疹ワクチンが定期予防接種となりました。
带状疱疹は70代で発症する方が最も多く、過去に水痘(すいとう)にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより出現する病気です。合併症の一つには、皮膚の症状が治った後も痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。
▼対象者 次の①〜③に該当し、自ら接種を希望しその意思が確認できる方(当日の体調により、医師の診断で接種できない場合もあります)①令和7年度内に65歳を迎える方②60歳以上65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障がいがあり、日常生活がほとんど不可能な方③令和7年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方 ※100歳以上の方については、令和7年度に限り全員対象となります。
▼接種回数 生ワクチン…1

母子家庭等自立支援教育訓練給付金

【自立支援教育訓練給付金】
▼対象 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦
▼内容 職に就くことを目的に必要な資格を取得するため、一般教育訓練を受けた場合に、受講経費の60%(上限20万円、1万2,000円未満は対象外)を支給します。
※専門実践教育訓練給付金の受給資格のない方が訓練を受ける場合や、雇用保険制度による給付を受けた方は条件

母子家庭等自立支援教育訓練給付金

回/組み換えワクチン…2回(通常2カ月以上の間隔)
▼1回あたりの接種費用 生ワクチン…4,000円/組み換えワクチン…1万円 ※生活保護を受けている方は全額免除
▼持ち物 住所・氏名・生年月日が確認できるもの ※生活保護を受けている方は、生活保護受給証
▼その他 4月1日現在で本市に住民登録している対象の方には、4月上旬に個別通知します。
▼問合先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26・2609)

妊娠・出産・子育てを応援しています!

一般不妊治療費助成事業・特定不妊治療費助成事業

不妊治療を受けている夫婦(事実婚を含む)の経済的な負担を軽減するため、治療費を助成しています。また、先進不妊治療についても、治療費の自己負担額の7割(上限3万5千円)を助成しています。助成内容や申請方法など詳しくは問い合わせるか、市ホームページで確認してください。

- *対象者
①夫または妻のいずれかが市内に住所を有する方
②医療保険各法の規定に基づく被保険者、組合員、または被扶養者である方
*助成対象診療期間 令和7年3月分から令和8年2月分まで



妊娠の届け出は速やかに

母子健康手帳は、母親と子どもの健康を守るため、妊娠の経過や、出産・育児に関する子どもの成長を記録する大切な手帳です。妊娠に気付いたら、婚姻や産婦人科での診断に関わらず、速やかに健康・子ども課に届け出て、母子健康手帳の交付を受けてください。
市では、妊産婦の経済的負担を軽減するため、妊産婦健康診査や超音波検査、新生児聴覚検査、1カ月児健康診査にかかる費用の一部を助成して安心して出産を迎えられるよう支援を行っています。
また、妊婦さんを対象とした、マタニティサロンの開催とマタニティルームの開放をしています。詳しくは、問い合わせしてください。

低所得妊婦の初回妊婦健診費用助成事業

低所得の妊婦の経済的負担の軽減を図るとともに、必要な支援につなげることを目的として、低所得の妊婦を対象に初回産科受診料(上限1万円)を助成します。

産後ケア・育児サポート事業

産後の母親と子どもの健やかな育ちの支援、保護者の育児不安や負担感の軽減を図るため、助産師による体調管理や育児サポートを実施しています。また、令和7年4月からは、宿泊型・日帰型の助成も開始していますので、詳しくは問い合わせしてください。

問合先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26-2609)

税・年金

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金の保険料を未納のままにしておくと、将来、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金など、生活の支えとなる年金の支給が受けられなくなる場合があります。納付案内書をもつて一度確認し、保険料の未納がある場合は至急納めてください。また、経済的な理由(収入が少なく・失業しているなど)で保険料が納められない方には、所得の状況などにより保険料の納付が猶予または免除される制度がありますので、相談してください。学生で本人の所得が一定以下の場合、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度がありますので、学生証の写しまたは在学証明書を用意のうえ相談してください。
▼相談・問合先 市民生活課保険年金係(☎番窓口/☎26・2133)

年金の予約相談

砂川年金事務所では、相談窓口の混雑を避けるため、年金相談の予約を受け付けています。相談希望日の1カ月前から前日までに、年金相談予約受け付け専用電話(☎70・05・4890)で申し込みしてください。予約する際は、基礎年金番号通知書や年金手帳、年金証書を用意してください。
▼予約相談受付時間 月〜金曜日 午前8時30分〜午後5時15分(週の初めての開所日は午前8時30分〜午後7時)/第2土曜日 午前9時30分〜午後4時
▼問合先 砂川年金事務所お客様相談室(☎0125・52・3892)



令和7年度 特定健診・がん検診・健康診査などのお知らせ

市民のみなさんが健康でいられるよう、がん検診や人間ドックの受診料金の一部を助成しています。加入している保険を問わず受診できますので健診・検診を習慣にしましょう。

各検診の対象と料金

健診・検診項目	健診・検診内容	対象者・年齢	受診料金(自己負担額)		実施機関
			市国民健康保険加入者	無料	
胃がん検診	胃バリウム検査	職場や健康保険組合などでがん検診を受ける機会のない40歳以上の方	2,000円※注	無料	集団健診 市立病院 旭川がん検診センター 旭川厚生病院
肺がん検診 (65歳以上の方は結核健診を兼ねる)	胸部X線検査	※かくたん検査は、喫煙歴など、検査の対象となるか判断する場合があります。	600円※注		
かくたん検査	かくたんの検査	職場や健康保険組合などで乳がん検診を受ける機会のない40歳以上の女性	1,000円※注		
大腸がん検診	便潜血検査 (2日分の便を検査)	20歳以上の女性	800円※注		
乳がん検診	マンモグラフィ (乳房X線撮影)	これまで肝炎ウイルス検査を受けていない40歳以上の方	2,200円※注		
子宮頸(けい)がん検診	子宮頸部細胞診	小学3年生以上の方 ※5年に1度の検診を推奨します。	2,100円※注	1,650円	集団健診
肝炎ウイルス検診	血液検査	令和7年度中に40・45・50・55・60・65・70歳になる女性	800円※注		
エキノコックス症検診	血液検査				
骨粗しょう症検診	腰部、大腿骨頸部 (だいたいこつけいぶ)骨密度測定		1,500円※注	無料	市立病院 ※骨粗しょう症検診のみの受診はできません。

※注) 次の①～④に該当する方は、自己負担分を市が負担しますので無料で受診できます。
 ①後期高齢者医療制度に加入している方
 ②生活保護世帯の方
 ③前年度市民税非課税世帯の方(7月以降に受診する場合は本年度市民税非課税世帯の方)
 ④ひとり親世帯・寡婦世帯の方

◆乳・子宮頸がん検診は、令和6年度に市の助成で検診を受けていない方が対象となります。
 ◆気になる症状がある方は、検診を待たずに早めに医療機関を受診してください。
 ◆各検診や人間ドックの料金助成は、対象年度に1回です。2回目以降は自己負担となります。

特定健診 市国民健康保険に加入している40歳から74歳までの方は、特定健診を!

特定健診受診には、受診券と健康保険証(マイナ保険証、資格確認書等)が必要です。令和7年度中に75歳になる方には、申し出により受診券を送付します。

内容	対象	受診料金	実施機関
<ul style="list-style-type: none"> 基本的な健診項目…質問票、身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)、血圧測定、診察、尿検査、血液検査(脂質、血糖、肝機能の検査) 詳細な健診項目(一定の基準の下、医師が必要と認めた場合)…心電図、眼底検査、貧血検査、クレアチニン検査 	市国民健康保険加入者	無料	集団健診 市立病院 旭川がん検診センター 旭川厚生病院 北空知の医療機関

※職場健診や個別に人間ドックを受けた方や通院している方は「結果提出」に協力してください。検査項目が特定健診の項目を満たしている方は、検査結果を提出することで特定健診を受診したものとみなします。

北空知の医療機関

右記の病院・医院で特定健診が受診できます。詳細については受診券裏面に記載していますので、直接各医療機関に申し込みしてください。

- 北海道中央病院
- 成田医院
- 吉本病院
- 深川内科クリニック
- 深川第一病院
- 東ヶ丘病院
- たかはし内科
- 消化器内科
- 吉田医院
- 妹背牛診療所
- みきた整形外科クリニック

特定健診・がん検診が受けられる機関

◆集団健診(北海道対がん協会)

特定健診、がん検診(胃・肺・大腸)、肝炎ウイルス検診、エキノコックス症検診を同時受診することもできます。

実施日	受付時間	実施場所	定員	申込期限	備考
5/30(金)	6:00～10:00	納内コミュニティセンター	100人	5/16(金)まで	❖健康・子ども課健康推進係に申し込みしてください。 ❖30分ごとの予約制です。早めに申し込みしてください。
5/31(土)・6/1(日)	6:00～11:00	健康福祉センター「デ・アイ」	各日150人		
8/1(金)	6:00～10:00	音江公民館	100人	7/18(金)まで	
8/2(土)・3(日)	6:00～11:00	健康福祉センター「デ・アイ」	各日150人		
8/4(月)	6:00～10:00	あけぼのコミュニティセンター	100人		

◆医療機関

医療機関名	住所・電話番号	申込先	受診内容
市立病院健診センター	6条6番1号 (☎22-1101)	市立病院健診センター 【受付時間】 午前9時～午後3時30分 ※JA組合員は、JAきたそらち各支所	❖毎週月～金曜日 ❖特定健診のみ、または特定健診とがん検診の同時受診も可能です。大腸がん検診のみの受診はできません。 ❖人間ドックとしての受診も可能です。自己負担額については問い合わせしてください。
旭川がん検診センター	旭川市末広東2条6丁目6番10号 (☎0120-972-489)	①健康・子ども課健康推進係 ②旭川がん検診センター 【受付時間】 午前9時～午後5時	❖毎週月～金曜日、第1・第3土曜日(午前) ❖特定健診のみ、または特定健診とがん検診の同時受診も可能です。
旭川厚生病院	旭川市1条通24丁目 (☎0166-33-7171)	①健康・子ども課健康推進係 ②旭川厚生病院 【受付時間】 午前11時～午後5時 ※JA組合員は、JAきたそらち各支所	❖毎週月～金曜日(人間ドックの実施は、男性が毎週月・水・金曜日、女性が毎週火・木曜日となります) ❖人間ドックとしての受診も可能です。 ❖自己負担額については問い合わせしてください。

※旭川がん検診センターと旭川厚生病院では、オプションで胃がん検診を内視鏡での検査に変更することができます。金額などについては問い合わせしてください。

※受診券が手元に届いてから申し込みしてください。

◆乳がん・子宮がん集団検診(市立病院)

※日程が決まり次第、市ホームページなどでお知らせします。

※オプションで超音波検査とヒトパピローマウイルス(HPV)検査を追加できますので申込時に申し出てください。

健康診査 後期高齢者医療制度に加入している75歳以上の方は、健康診査(フレイル健診)を!

健康診査(フレイル健診)受診には、受診券と健康保険証(マイナ保険証、資格確認書等)が必要です。

※受診券が届いていない方で、受診を希望する方は健康推進係に問い合わせしてください。

実施場所	申込先	内容	対象者	受診料金
集団健診	健康・子ども課健康推進係	特定健診の基本的な健診項目と同様	後期高齢者医療制度加入者 生活保護世帯の方	無料
市立病院 ※主に内科通院中の方	市立病院健診センター			
北空知の医療機関 (一部除く)	各医療機関			

※詳細は、受診券裏面に記載してありますので、確認してください。

※後期高齢者医療制度加入者を対象に、年1回無料歯科健診も実施しています。後期高齢者医療保険証を持参し、健康・子ども課窓口で申し込みしてください。

※受診券が手元に届いてから申し込みしてください。

問合せ 健康・子ども課健康推進係(11番窓口/☎26-2609)

中小企業などで働く方とその家族などが加入する全国健康保険協会(協会けんぽ)北海道支部の健康保険料率が令和7年3月分(4月納付分)より10・31%に変更になります。また、介護保険料率は1・59%に変更になります。詳しくは、全国健康保険協会ホームページ(<https://www.kyokukaienko.or.jp/>)を確認してください。

▼問合せ 全国健康保険協会北海道支部(☎011・726・0352)

暮らし

緑の募金に協力を

4月15日(火)から5月31日(土)までの間「緑の募金」運動を実施します。募金は、緑豊かなまちづくりや森づくりなどに役立てられますので、協力をお願いします。

▼問合せ 深川市を緑にする会事務局(☎番窓口/都市建設課内 ☎26・2304)

高齢者バス助成券の
料金変更

空知中央バスの運賃改定に伴い、6月1日から市で販売している高齢者バス助成券の料金および助成券の色を桃色に変更します。6月以降に空知中央バスの利用を予定している方は新しい助成券を購入してください。なお、使わなくなった高齢者バス助成券は、高齢者支援課または各支所で払い戻しが可能です。

※JR北海道バス・沿岸バス・道北バスに変更はありませんので、これまで通り利用できます。

一般墓地区画の
使用について

▼対象 市内に居住し、お墓に納める遺骨のある方(市外に居住している方でも、条件が整えば貸し付けができます)

▼申込方法 次のものを持参し、申し込みしてください。

①本籍地が記載された住民票の写し②火葬許可証または遺骨の保管を証する証明書(墓地、納骨堂管理者発行の

自衛官募集案内を
望まない方は申請を

市では、法律に基づく依頼により、自衛隊に対し自衛官募集事務にかかる氏名・住所などを記載した名簿を提供します。名簿の提供を望まない方は申請してください。なお、募集内容については、自衛隊旭川地方協力本部(☎0166・55・0100)に確認してください。

▼対象者 次のいずれかに該当する方①平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方②平成19年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた方

▼申請方法 自治防災係に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入し、申請してください。

▼申請期限 6月30日(月)まで

▼問合せ 総務課自治防災係(☎番窓口/☎26・2215)

児童および障がいのある方に関する手当制度

下表のとおり、児童および障がいのある方に関する手当制度があります。該当する方は申請してください。

区分	対象	支給月額	支給月 現況届提出月	申請・問合せ先
児童手当	児童(0歳から18歳到達後、最初の3月31日を迎えるまで)を養育している方	・3歳未満 15,000円 ・3歳以上高校生年代まで 10,000円 ・第3子以降 30,000円	4月・6月・8月・10月・12月・2月 6月	健康・子ども課 子育て支援係 (☎番窓口/ ☎26-2237)
児童扶養手当	ひとり親家庭などの児童(満18歳になった日以後の最初の3月31日までの間にある児童または障がいのある20歳未満の児童)を養育している方	・第1子 46,690円~11,010円 ・第2子 11,030円~5,520円	5月・7月・9月・11月・1月・3月 8月	社会福祉課 障がい福祉係 (☎番窓口/ ☎26-2144)
特別児童扶養手当	障がい(身障手帳3級以上と4級の一部および療育手帳AとBの一部)のある20歳未満の児童を養育している方 ※児童福祉施設などの施設に入所している児童は対象になりません。	・1級 56,800円 ・2級 37,830円	4月・8月・11月 8月	
障害児福祉手当	重度の障がい(身障手帳1級と2級の一部および療育手帳AとBの一部)で常時介護を要する20歳未満の方 ※児童福祉施設などの施設に入所している児童は対象になりません。	16,100円	5月・8月・11月・2月 8月	
特別障害者手当	重複する重度の障がい(身障手帳2級以上と療育手帳A判定の重複など)で、日常生活において常時特別な介護を必要とする20歳以上の方 ※社会福祉施設などの施設に入所している方や、病院などに3カ月以上入院している方は対象になりません。	29,590円	5月・8月・11月・2月 8月	

注1 全ての手当に共通する事項
①手当の受給には申請が必要です。また、原則として認定請求した月の翌月分から支給されます。②受給資格には、所得による制限があります。③現況届を提出しなければ継続して支給が受けられません。また、2年間届け出をしないと受給資格がなくなります。

注2 児童扶養手当の手当額は、所得に応じて決定します。公的年金を受給している方は、受給額による制限がありますので、詳しくは問い合わせしてください。なお、支給月額は、4月分以降の金額です。

資源物回収引き取りに
対し奨励金・協力を交付

▼対象 【集団回収登録団体】町内会、婦人会、子ども会、スポーツ少年団、老人クラブ、PTA(生徒会、クラブなどを含む)

▼引き取り協力事業者【資源物を回収することを業とする者】
▼対象となる資源物 家庭で不要になった紙類(新聞、雑誌、ダンボール、紙パック)のうち資源として再生利用が可能なもの

▼内容 集団回収した登録団体に1kgにつき2円の奨励金を、団体が回収した資源物を引き取る業者に1kgにつき3円の協力を交付します。

▼登録方法 資源物の回収または引き取りを実施する前に、市民生活課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、提出してください。

▼その他 ①以前に登録済みの団体や引き取り協力業者は登録不要です。(代表者などに変更がある場合は連絡してください)②登録済みの団体で、今後集団回収を実施しない場合は連絡してください。

▼申込・問合せ 市民生活課環境衛生係(☎番窓口/☎26・2444)

飲用井戸水などの
水質検査費用を助成

▼助成対象 次の全てに該当する方①給水区域外に居住している方②井戸水や沢水などを飲用として利用し、一般家庭飲用としての水質検査をした方③市税に滞納がない方

▼助成額 水質検査に要した費用の2分の1とし、100円未満の端数は切り捨て(上限5000円)

▼申請方法 市民生活課に備え付け、または市ホームページからダウンロードした申請書に必要事項を記入し、保健所の水質検査成績書の写しまたは計量証明事業者の水質検査証明書の写し、領収書の写しを添えて申請してください。

▼申請期限 令和8年3月31日(火)まで

▼その他 水質検査の申し込みは、直接検査実施機関へ問い合わせしてください。

▼申請・問合せ 市民生活課環境衛生係(☎番窓口/☎26・2444)

深川駅「みどりの窓口」
営業時間変更のお知らせ

3月15日(土)より、深川駅みどりの窓口の営業時間を次のとおり変更しています。

窓口営業時間

【変更前】午前5時30分~午前0時10分

【変更後】午前7時~午後3時

※午前11時20分~午後0時20分は窓口休止

その他

窓口営業時間外は「話せる券売機」を利用してください。オペレーターが案内します。

※オペレーター対応時間 午前6時~午後11時

問合せ先

JR北海道深川駅(☎22-2862)

空き家・空き地バンク
詳しい情報は市ホームページまたは建築住宅課建築係で閲覧できます。

物件	地区	深川・一已	納内	音江	多度志
賃貸	アパートほか	91件	0件	3件	0件
	戸建て住宅	7件	1件	3件	0件
	土地	1件	0件	0件	0件
売買	アパートほか	1件	0件	0件	0件
	戸建て住宅	9件	3件	3件	2件
	土地	44件	11件	14件	3件

●登録・問合せ先 建築住宅課建築係(☎番窓口/☎26-2323/☎22-8134) ※空き家・空き地登録申請は、随時受け付けています。

生ごみ堆肥化容器 購入費を助成

▼助成内容 130ℓ以上の容器購入費用 2000円

▼助成件数 10件(先着順)

▼申込方法 購入前に印鑑を持参の上、市民生活課で申し込みしてください(電話での申し込みは不可)。

▼申込開始日 4月10日(木)

▼その他 助成を受けることができるのは1回限りです。電動生ごみ処理機は対象になりません。

▼申込・問合せ先 市民生活課 環境衛生係(☎番窓口/☎26-2444)

給水区域外における給水施設整備助成

▼対象者 ①給水区域外に10年以上居住している方②給水区域外へ移り住むために住宅の新築・改築・改修工事を行う、申請時の年齢が50歳未満の方

▼助成金額 次の①～⑦の工事などに要した費用の合計額(消費税を除く)が20万円を超える場合、その2分の1を助成(1000円未満の端数は切り捨て、上限20万円)

①ボーリング工事費②取水管工事費③ポンプ設置工事費④給水管工事費(屋内配管工事費を除く)⑤電気導線工事費⑥水質検査費⑦浄水施設設置費(飲用に適合させるために必要な場合)

▼その他 助成を受けることができるのは1回限りです。納屋、事務所、別荘などは対象となりません。工事内容によつて助成の対象とならない場合もありますので、事前に相談してください。

▼申請・問合せ先 市民生活課 環境衛生係(☎番窓口/☎26-2444)

住宅助成制度(まちなか居住推進助成事業)

地域の活性化に寄与する活力ある住宅・住環境づくりを促進するため、助成制度を実施します。

- ◆申請期間
- 中古住宅等取得・まちなか空き地活用促進助成制度 4月7日(月)～令和8年1月30日(金)
 - その他の助成制度 4月7日(月)～9月30日(火)
- ※先着順、予算がなくなりしだい終了
- ◆助成要件
- 対象世帯全員に市税の滞納がないこと
 - 新築および改修工事の申請者は、住宅の所有者または賃借人で、市民または本市に定住する意思があること
 - 中古住宅等取得助成の申請者および空き地活用促進助成の買い主は、本人が当該住宅に居住していること
 - 令和8年1月30日(金)までに工事完了または取得するもの
 - 工事に関するものは申請時に未着工であり、対象工事費(消費税を除く)が30万円以上であること
 - 売買に関するものは契約完了後、所有権移転登記済みであること
 - 工事に関するもの(住宅持家促進助成を除く)の場合は、市内に事業所(本社または支社など)のある法人もしくは市内に住所のある個人事業所で、建設業法の許可を受けている事業者、または同等の事業者が施工すること
 - 対象工事がほかに国、北海道、市からの補助金を受けていないこと
- ※助成制度ごとの要件など、詳しくは問い合わせしてください。
- ◆その他
- 店舗などとの併用住宅は住宅部分のみ対象です(物価高騰対策住宅リフォーム助成は一部対象あり)。
 - 助成を受けることができるのは、申請期間内に1回限り(一部併用可)です。
 - 助成制度によって申請書類が異なりますので、詳しくは問い合わせしてください。
 - 工事内容によって助成の対象とならないものもありますので、事前に相談してください。

住宅省エネ改修助成制度

- ◆助成件数 おおむね20件
- ◆助成内容
- 助成額 30万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の3分の1を限度とします。
- ◆助成要件
- エネルギー効率が向上する設備の設置や断熱改修など、住宅の省エネ性能が向上する改修工事(例)木サッシから断熱窓への更新、高効率給湯器への更新、空気清浄機能付きエアコンの設置、太陽光パネルおよび蓄電池の設置など
 - ※同等性能の設備更新や一定水準以下の設備設置の場合は対象外です。
- ◆その他
- 性能が向上することがわかる書類・カタログの添付が必要となります。
 - 物価高騰対策住宅リフォーム助成制度との併用はできません。

住宅バリアフリー改修助成制度

- ◆助成件数 おおむね2件
- ◆助成内容
- ①助成額 20万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の5分の1を限度とします。
 - ②まちなか居住推進エリア[®]内助成額 30万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の3分の1を限度とします。

老朽空き家解体助成制度

- ◆助成件数 おおむね20件
- ◆助成内容
- ①助成額 20万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の5分の1を限度とします。
 - ②まちなか居住推進エリア[®]内助成額 30万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の3分の1を限度とします。
- ◆助成要件
- 昭和56年5月31日以前に着工した専用住宅、共同住宅、店舗などとの併用住宅または不良空き家に認定された住宅であること

申請・問合せ先 建築住宅課建築係(☎番窓口/☎26-2323)

物価高騰対策住宅リフォーム助成事業

物価高騰対策住宅リフォーム助成事業も実施します。詳しくは広報ふかがわ3月号09ページを確認してください。

住宅持家促進助成制度

- ◆助成件数 おおむね10件
- ◆助成内容
- 市外事業者で建設する場合 30万円以内
 - 市内事業者で建設する場合 100万円以内
 - ※工事費(消費税を除く)の100分の5を限度とします。
 - ※市内事業者とは、市内に事業所(本社または支店など)のある法人
 - 次の要件に該当する場合は助成額を加算
 - ①まちなか居住推進エリア[®]内に建設する場合 100万円
 - ②高校生等以下の子がいる子育て世帯 子ども1人あたり20万円
 - ③市外から転入する世帯または転入して2年以内の世帯 10万円
 - ④北方型住宅ZEROの場合 100万円
- ◆助成要件
- 北方型住宅2020または住宅金融支援機構のフラット35S住宅技術基準などに適合すること
 - 建設業法の許可を受けている事業者が施工すること
 - ※建売住宅も対象(工事の着手前申請が必要です)

住宅耐震改修促進助成制度

- ◆助成件数 おおむね1件
- ◆助成内容
- 耐震改修 40万円
 - ※工事費(消費税を除く)の3分の1を限度とします。
 - 耐震設計 10万円
 - ※設計費(消費税を除く)の3分の2を限度とします。
 - 耐震改修と耐震設計は併用可能です(合計50万円の助成)。
- ◆助成要件
- 昭和56年5月31日以前に建設された木造住宅で耐震性能が基準値を満たさないと診断された住宅

中古住宅等取得助成制度

- ◆助成件数 おおむね5件
- ◆助成内容
- ①助成額 30万円以内
 - ②まちなか居住推進エリア[®]内助成額 80万円以内
 - ※売買契約額(消費税を除く)の10分の1を限度とします。
 - 次の要件に該当する場合は助成額を加算
 - ①市外から転入する世帯または転入して2年以内の世帯 10万円
 - ②高校生等以下の子がいる世帯 子ども1人あたり20万円
- ◆助成要件
- 売買契約額が200万円を超えていること
 - 昭和56年6月1日以降に着工した住宅、または耐震性能が基準値を満たすと診断された住宅であること
 - 住民異動届を提出してから1年以内に申請すること
 - 宅地建物取引業者の仲介による売買であること

まちなか空き地活用促進助成制度

- ◆区 域 まちなか居住推進エリア[®]
- ◆助成件数 おおむね1件
- ◆助成内容
- 買い主 50万円以内
 - ※売買契約額(仲介手数料などを除く)の5分の1を限度とします。
 - 売り主 10万円以内
 - ※売買契約額(仲介手数料などを除く)の20分の1を限度とします。
- ◆助成要件
- 売り主本人が所有していた165㎡以上の土地であること
 - 土地の売買後2年以内に、当該地に住宅(共同住宅、店舗などとの併用住宅を含む)を新築していること
 - 住民異動届を提出してから(共同住宅は登記後)1年以内に申請すること
 - 宅地建物取引業者の仲介による売買であること

③まちなか居住推進エリア 1～7条のうち6～11番の区域

市と環境衛生協会では、地域の環境美化活動を推進するため「市内一斉清掃の日」を設定しています。

▼期日 4月27日(日)

▼実施内容 町内会の区域内の道路、公園、空き地に散乱している空き瓶、空き缶、ごみなどを拾い、町内会ごとに集めてください(ポラリティア袋を利用してください)。また、道路清掃の砂は、ごみと区別するため任意の袋(肥料袋など)を使用し、収集を都市建設課維持管理係(☎番窓口/☎26・2313)に依頼してください。 ※粗大ごみや家庭ごみは対象になりません。タイヤ、家電などの大型ごみは管理者に相談してください。

▼問合せ 市民生活課環境衛生係(☎番窓口/☎26・2444)

合併処理浄化槽設置 申し込み受け付け

▼内容 公共下水道・農業集落排水事業の計画区域以外で、住宅のトイレや生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽の設置

▼申込方法 上下水道課・市

役所各支所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、提出してください。

▼申込期間 4月8日(火)～9月26日(金)予定基数になりしだい締め切り。10月以降の住宅新築は、協議が必要です。

▼申込・問合先 上下水道課工務係(☎番窓口/☎26・2373)

建築物を建てるときの 手続き

建築基準法の改正により、木造2階建ての建築物や平屋200㎡を超える建築物を新築・増築する場合、市内全域で建築確認申請が必要になりました。なお、建築確認申請の審査内容も見直されたことに伴い、申請手数料の改定も行いました。

また、自主施工であつても、車庫(カーポートを含む)や納屋など、10㎡を超える建築物を新築・増築・解体する場合は手続きが必要です。対象となる建築物の規模や手続きの方法など、詳しくは問い合わせしてください。

▼問合せ 建築住宅課建築係(☎番窓口/☎26・2323)

農作業・工用車両での 道路走行に注意を

春は、農作業や工用車両などの道路走行中に落ちた土砂の塊に、ほかの車がぶつかるなどの事故が起こりやすい時期です。道路に土砂を落とさないように注意し、土砂が落ちた場合は速やかに撤去し路面を清掃してください。また、農作業用の車両で走行する際は、路面を損傷させないように注意してください。

▼問合せ 都市建設課維持管理係(☎番窓口/☎26・2313)

市・私道の整備を助成

町内会などの地域住民団体が行う、市・私道の整備費用などを助成します。

▼助成対象 道路の延長が50m以上の路線(個人、企業・法人用の私道、農林道は対象外) ※舗装・路盤整備は、道路敷地幅員が3.5m以上の道路に助成、また私道の砂利敷きは、道路延長が基準以下でも両端が公道に接続する場合は、交通状況により助成対象とすることがあります。

▼助成内容 舗装・路盤・側溝整備と砂利敷き

▼助成額 舗装・路盤・側溝整備：工事費の90%以内(市・私道とも) / 砂利敷き：砂利原材料の実費(基準外・敷ならし・路面整正は対象外) ※助成は、1工種1回限りです。ただし、砂利敷きは道路の状況により決定します。

▼事前協議・申請時期 随時受け付け ※ただし、10月31日(金)までに完了するもの。

▼その他 前記のほか、整備基準などがありますので、必ず事前協議の上、申請をしてください(事前協議前に着工したものは助成対象になりません)。 ※決定は、原則として申請受付順としますが、次年度以降の対応になる場合もあります。

▼事前協議・申請・問合先 都市建設課維持管理係(☎番窓口/☎26・2313)

総合体育館開放スケジュール(5月～10月)

Table with columns for 区分 (Main Arena, Sub Arena, Martial Arts Field) and rows for days of the week (Sun, Mon, Tue, Wed, Thu, Fri, Sat, Sun). Activities include Badminton, Free, Mini Basketball, Volleyball, and Table Tennis.

- ◆注意事項
・弓道場は弓道のみ使用とします。武道場の「フリー」は、柔道、剣道、銃剣道・少林寺拳法などの武道の使用に限ります。ただし、使用場所はフロアと畳のそれぞれに適した使用種目となります。
・「フリー」の場合の利用種目と使用場所は、管理者の指示に従ってください。
◆問合先 総合体育館(☎22-1144)

狂犬病予防注射・畜犬登録のお知らせ

【狂犬病予防集合注射の日程】

Table with columns for 地域 (Deep River, Niya, Naniwa, Inabe, Takahashi) and rows for dates and times. Locations include various community centers and public buildings.

期間中に注射ができない場合、市内では下記で接種できます。
・早坂獣医科クリニック(錦町北1番7号) ☎22-6796
・しらかば動物病院(3条20番24号) ☎37-1617

◆各種手続き(注射済票交付を除く)はオンラインでも申請できます。

QR codes for registration application, death report, registration item change, and license/injection ticket re-delivery.

犬の所有者には、その犬の生涯一度の登録と年1回の狂犬病予防注射を受けることが狂犬病予防法により義務付けられています。鑑札と注射済票は必ず犬の首輪に付けてください(予防注射は動物病院または市内を巡回する「集合注射」の会場を受けてください)。

狂犬病予防集合注射

●予防注射手数料…3,240円
犬の集合注射を左記の日程で実施します。生後91日以上の犬を飼っている方は、近くの場所で必ず受けてください。登録済みの犬の飼い主には、市から案内文書を4月上旬に送付しますので、その書面を必ず持参してください(当日持参できない場合は、手続きに時間がかかります)。



畜犬登録

●登録手数料…3,000円
子犬が生まれたときなど生後91日以上の犬を飼うときは、市民生活課で登録申請をしてください。登録申請は、左記の集合注射場所でも併せて申請することができます。

問合先
市民生活課環境衛生係
(☎番窓口/☎26-2444)

ぬくもりの里 「向陽館」開館

▼開館期間 5月1日(休)～10月31日(金) 午前10時～午後4時(最終入館時間は午後3時30分)

▼休館日 毎週月曜日(祝日)の場合は翌日以降の平日)

▼入場料 無料

▼問合せ 生涯学習スポーツ課文化・スポーツ係(☎)番窓口 / ☎26・2343

狭あい私道用地 拡幅事業助成

町内会などの地域住民団体が行う、道路幅員の狭い私道を市道認定基準まで拡幅するための測量費用などを助成します。

▼助成対象 市道認定基準を満たすために拡幅する道路 ※市道認定基準は、道路の状況などによりさまざまな該当条件があります。

▼助成額 ①道路敷地拡幅のための測量、書類作成に係る費用の90%以内(上限100万円) ②道路敷地の相続手続きなどに係る登記費用(1筆5万円まで、上限10万円)

▼その他 助成を受けるためには事前相談が必要です。申請方法など詳しくは問い合わせ

市民球場・市民テニスコート・陸上競技場オープン

▼開設期間 4月20日(日)～10月31日(金) 午前5時～午後9時(陸上競技場の個人使用は、午前8時からです)

▼使用申込先 【市民球場】総合体育館(☎)22・1144

【市民テニスコート】テニスコート管理棟(☎)23・3618

【陸上競技場】陸上競技場管理棟(☎)22・3588

※大会などの専用使用は、総

ジャガイモシストセンチュウ 侵入防止に協力を

ジャガイモシストセンチュウは、土の中でジャガイモの根から養分を吸収し収穫量を大幅に減らす害虫です。この害虫は人体には無害ですが、一度畑に発生すると根絶が難しく、ジャガイモ生産家にとっては死活問題につながります。市内の畑では確認されていますが、道内で発生地域が拡大しているため、何としても侵入を防がなければなりません。この害虫は、発生地域からの土に混ざって侵入することが多く、発生場所が家庭菜園であつてもその畑からまん延する恐れがあるため、次のことに協力をお願いします。①無断で農地へ立ち入りしたり、車を持ち入れたりしない。 ※種イモ畑には、立ち入りを規制する看板が設置されています。②家庭菜園でジャガイモを植える時は、正規に販売されている種イモを使用する。

▼問合せ 市動植物病害等対策連絡会議事務局(☎)番窓口 / 農政課内 ☎26・2255

教育・仕事

市薬剤師 修学資金貸付制度

地域医療を担う薬剤師の養成および確保を目的に、薬剤師を目指す学生に修学資金を貸与します。

▼定員 1年生～3年生のうち2人

▼貸付条件 大学の正規の課程の在学中で、国家試験合格後、貸付期間と同期間を深川市立病院に薬剤師として勤務することを志望する方

▼貸付期間 貸付決定した年度の4月から卒業する月までの10万円以内

▼申請期限 6月30日(月)まで(郵送は当日必着)

▼その他 申請方法や必要書類など詳しくは市立病院管理課に備え付けの募集案内、または市立病院ホームページを確認してください。

▼申請・問合せ 市立病院管理課職員経理係(☎)22・1101

リバーサイドパークゴルフ場をオープン

▼開設期間 5月1日(休)～10月31日(金) 午前8時～午後6時 ※雪解けの状況により変更する場合があります。

▼休場日 毎週水曜日(祝日)の場合は変更あり)

▼使用料 【市民(市民であることが証明できるものを持参してください)】

①当日券：中学生以下 無料 / 高校生以上 300円 ②回数券(11枚づつ)：高校生以上 3000円

【市外の方(当日券のみ)】中学生以下 200円 / 高校生以上 400円

▼注意事項 ①雨天の場合は、コース保護のためプレーできません。管理人の指示に従ってください。②混み合っている時は、利用者相互に譲り合つて利用してください。③近隣住民の迷惑にならないでください。路上駐車はしないでください。④ごみは各自で持ち帰ってください。⑤芝の養生など、コース管理のため一部のコースを閉

パークゴルフ場 シーズン券を販売

▼販売期間 4月1日(火)から随時

▼料金 1万186円

▼購入方法 次のものを総合体育館窓口持参し、購入してください。①自動車運転免許証など市民であることを証明できるもの②写真(縦3cm×横2.5cm)③料金(釣り銭のないよう用意をお願いします)

▼対象施設 リバーサイドパークゴルフ場

▼販売・問合せ 総合体育館(☎)22・1144

春の全国交通安全運動

4月6日(日)から15日(火)までの10日間、全国一斉に春の全国交通安全運動が行われます。また、4月10日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。一人ひとりが交通ルールを守り、思いやりのある交通マナーで、

令和7年度自衛官を募集

【自衛官候補生】

▼第1次試験日 5月18日(日) 19日(月) ※いずれか1日

【一般曹候補生】

▼第1次試験日 5月17日(土) 21日(火) ※いずれか1日

【共通事項】

▼資格 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在で18歳以上33歳未満の方

▼応募期限 5月7日(水)まで

▼試験会場 陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

▼応募・問合せ 自衛隊旭川地方協力本部旭川地区隊(☎)0166・55・0100

中小企業大学校旭川校 受講生を募集(上半期)

▼内容 4月から9月までの間、経営者・役員・従業員を対象に経営・技術研修を行う。26コースを開催予定 ※詳しい講座の内容・日程などは、商工労働観光課に備え付けのパンフレット、または中小企業大学校旭川校のホームページ(https://www.smj.go.jp/site/asahikawa/)を確認してください。

▼定員 各講座30人程度

▼受講料 1万6000円から

「ドライバーのみなさんへ」

交通事故をなくしましょう。子どもや高齢者を見つけたら、スピードを落として安全運転に努め、全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。また、飲酒運転は絶対せず、「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人には飲ませない」を守りましょう。

【自転車のみなさんへ】

自転車に乗るすべての方に、ヘルメットを着用することが努力義務化されています。幼児・児童などの同乗者を含め自転車に乗る時はヘルメットを着用しましょう。また、自転車は車と同様に飲酒運転は禁止されています。お酒を飲んだら絶対に運転しないようにしましょう。

【歩行者のみなさんへ】

道路を横断する前に左右をよく確認し、横断中も車に注意しましょう。夜間は明るい服装と夜光反射材の着用を心掛けてください。

▼問合せ 総務課自治防災係(☎)番窓口 / ☎26・2215



▼その他

①校内に宿泊施設を併設しています(受講生は税込3000円、朝食付き)。②市から予算の範囲内で、受講料の3分の2(2万5000円を限度。1000円未満の端数は切り捨て)の助成があります。 ※事前に申請が必要です。

▼問合せ 商工労働観光課商工労政係(☎)番窓口 / ☎26・2264 / 中小企業大学校旭川校(☎)0166・65・1200

駅前広場の駐輪場について

駅前広場の駐輪場は、4月15日(火)から利用できます。自転車は所定の決められた位置に駐輪してください。駐輪場を利用する方はルールを守り、きちんと駐輪しましょう。

▼問合せ 総務課自治防災係(☎)番窓口 / ☎26・2215

春の火災予防運動

「守りたい 未来があるから 火の用心」をスローガンに、4月20日(日)から30日(火)までの間、全道一斉に春の火災予防運動を実施します。これからの季節は、空気が乾燥して火災が発生しやすい時期になります。火災はちよつとした不注意から発生し尊い命や財産が失われますので、十分注意しましょう。また、消防署では火災予防運動期間以外にも、防火教室、病気・けがの応急処置などの講習を行っていますので、気軽に問い合わせしてください。

▼問合せ 消防署予防課予防係(☎)22・28814

あなたを求めています ハローワーク深川・求人情報

職種	事務	販売・営業	製造	運転	医療	社会福祉	建設	サービス
件数	25	27	39	38	52	61	59	37

☆このほかにも求人がありますので、来所の上相談してください。
 ☆問合せ ハローワーク深川(☎)23-2148
 ☆ハローワークインターネットサービス
 https://www.hellowork.mhlw.go.jp

芸術

アートホール東洲館 4月・5月前期

【市民ギャラリー】

◆南孝延写真展
4月2日(水)～15日(火)

◆北村ゆき子回顧展
4月17日(木)～30日(水)

◆せきゆかこアート展
5月2日(金)～15日(休)

【特別企画展】

◆小川東洲書展
4月2日(水)～5月18日(日)

◆深美協会員展
4月2日(水)～15日(火)

◆市民で創る美術展
4月17日(木)～30日(水)

◆石井千晶銅版画・愛作品展
5月2日(金)～18日(日)

※すべての展示について、日程・内容を変更する場合があります。

▶休館日 4/7・14・21・28
5/7・12

▶問合せ アートホール東洲館
(☎26-0026)

学ぶ・体験

家読(うちどく)応援 ワークショップ

▶日時 5月11日(日)
午前10時～正午

▶場所 生きがい文化センター

▶対象 読書に関心のある方
※未就学児は保護者同伴

▶定員 30人(先着順)

▶内容 絵本の読み聞かせ、手作り絵本の作成

▶参加料 無料

▶申込期限 5月7日(水)まで

▶申込・問合せ
生涯学習スポーツ課文化・スポーツ係(☎26-2343/電子メールgakuspo@city.fukagawa.lg.jp)

予防習慣100日チャレンジ 開催記念講演

5月12日(月)から開始する「予防習慣100日チャレンジ」を記念した講演会を開催します。同チャレンジは、運動・食事・講演などを通じて市民の健康増進などを目的に開催します。

▶日時 4月11日(金)
1回目:午前11時～正午
2回目:午後2時～3時

▶場所 経済センター

▶対象 市民

▶内容 講演「今の歩き方、間違ってるかも?歩き方で、10歳若返るカラダ習慣」

▶講師 コスモヘルス㈱代表取締役社長 小塚崇史さん、同社予防トレーナー 萩原慎也さん

▶問合せ先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26-2609)

▶問合せ先 健康・子ども課健康推進係(☎番窓口/☎26-2609)

健康・スポーツ

生命の貯蓄体操初心者講習会

▶日時 5月21日から7月9日までの毎週水曜日(全8回)午後1時30分～2時30分

▶場所 中央公民館

▶対象 ①姿勢を良くしたい方②体を引き締めたい方③頭痛、肩こり、便秘、冷え、ほてりなどに悩んでいる方④健康で自立した生活を送りたい方

▶定員 15人(先着順)

▶内容 心身のバランスを保ち、自然治癒力を高める体操

▶講師 生命の貯蓄体操指導員 新名順子さん、菅原正子さん

▶受講料 無料

▶持ち物 タオル・飲み物

▶申込期限 5月14日(水)まで

▶その他 動きやすい服装で参加してください。

▶申込・問合せ
高齢者支援課介護予防係(☎番窓口/☎26-2644)

▶申込・問合せ
高齢者支援課介護予防係(☎番窓口/☎26-2644)

初めての方の運動教室

目的に沿った効率的な運動方法などを紹介します。

▶開催期間 5月～令和8年3月まで

▶場所 総合体育館

▶内容 下表のとおり

	区分	回数	レッスン料(一人)
①	グループレッスン	1回	500円
②	グループスクールレッスン	3回	1,000円
③	プライベートレッスン	1回	1,000円
④	プライベートスクールレッスン	4回	3,500円

※①と②は各回3人まで。1レッスン60分。

▶持ち物 上靴

▶申込開始日 4月15日(火)

▶申込方法 参加者と希望日程を調整した後、総合体育館窓口に備え付けの用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込みしてください。

▶申込・問合せ
総合体育館(☎22-1144)

▶申込・問合せ
総合体育館(☎22-1144)

かけっこ倶楽部

▶日時 5月18日(日)
午前9時～正午

▶場所 陸上競技場
※雨天の場合は総合体育館

▶対象 小学生

▶内容 走る、跳ぶなどの運動の基本を指導します。

▶講師 深川陸上クラブ指導者

▶参加料 700円(保険料を含む)

▶持ち物 上靴(雨天の場合)

▶申込方法 総合体育館窓口に備え付けの用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて申し込みしてください。

▶申込期間 4月18日(金)～5月11日(日)

▶申込・問合せ
総合体育館(☎22-1144)

Update your self-record in 陸上競技場

陸上競技場で実際に使っている写真判定機を使って、記録を測ろう!

▶日時 5月18日(日) 午後1時～

▶場所 陸上競技場
※荒天中止

▶対象 小学生以上

▶定員 小・中学生……30人
高校生・一般……30人

▶種目 50メートル/100メートル

▶参加料 500円
※市外の方は100円増

▶申込方法 総合体育館窓口に直接または電話で申し込みしてください。

▶申込期間 4月18日(金)～5月11日(日)

▶申込・問合せ
総合体育館(☎22-1144)

イベント

児童センター行事(4/6～5/17)

【お花づくり】
▶日時 4月12日(土)
①午前10時～②午後2時～

▶対象 幼児～高校生

【ドッジボール大会】
▶日時 4月14日(月)・28日(月)
午後4時～

▶対象 小学生

▶持ち物 上靴

【風船バレー】
▶日時 4月19日(土)
①午前10時～②午後2時～

▶対象 小学生

▶持ち物 上靴

【かたき大会】
▶日時 4月21日(月) 午後4時～

▶対象 小学生

▶持ち物 上靴

【百人一首・カルタ遊び】
▶日時 4月26日(土)
①午前10時～②午後2時～

▶対象 小学生～高校生

【ピタゴラスイッチチャレンジ】
▶日時 5月10日(土)
①午前10時～②午後2時～

▶対象 幼児～高校生

【共通事項】
▶予約 不要
※当日の来館者が少数の場合、中止となる可能性があります。

▶その他 未就学児は保護者同伴

▶申込・問合せ
児童センター(☎26-2411)

▶申込・問合せ
児童センター(☎26-2411)



パソコン教室・5月分

◆日 程 右表のとおり
◆場 所 マルチメディアセンター(プラザ深川内)
◆定 員 12人(先着順)
◆対 象 市民または市内の事業所に勤務する方(参加費無料)

◆申込受付時間 午後1時～8時(日曜日、第4土曜日、祝日を除く)

◆その他 ①掲載講座のほかにも、設定人数以上の事前の申し込みで随時対応講座を開催します。

②持ち物、使用ソフト、講座内容など詳しくは問い合わせしてください。

③パソコン教室の開催時間や内容などの要望があれば連絡してください。

◆申込・問合せ マルチメディアセンター(☎22-3730/☎26-2151/電子メール multi@fukanavi.com)

※不在の場合は、総務課デジタル推進係(☎26-2711)へ電話してください。また、ホームページ

(https://mypage.fukanavi.com/itkoushuu/)から申し込みや内容確認ができます。

講座名	区分	日時
パソコン基礎講座	初心者	5/7(水) 14:00～15:30
Wordトライ	初・中級者	5/7(水) 18:00～19:30
Wordステップ1	初心者	5/9(金) 14:00～15:30
Wordマスター	中級者	5/9(金) 18:00～19:30
Wordステップ2	中級者	5/12(月) 14:00～15:30
Wordデザイン講座	中級者	5/14(水) 14:00～15:30
Excelステップ1	初心者	5/19(月) 14:00～15:30
Excelトライ	初・中級者	5/19(月) 18:00～19:30
Excelステップ2	中級者	5/21(水) 14:00～15:30
Excelマスター	中級者	5/21(水) 18:00～19:30
Excelステップ3	中級者	5/23(金) 14:00～15:30
①スマホ・タブレット相談会及びスマホ等活用講座	初心者	5/26(月) 14:00～15:30
②iPad講座	初心者	5/28(水) 14:00～15:30

③ 1 スマホなどの個別相談を実施します。また、希望に応じたスマホ等活用講座を同時に行いますので、相談が無い方も参加可能です。無料通信アプリLINEを使用できる機器(スマートフォンなど)を持っている方は持参してください。

④ 2 アップル社製iPadの講座です。iPadを持っている方は持参してください。

※ iPadの貸し出しを希望する場合は申し込みが必要です。

4/6～5/17

■休館日 4/7・14・21・28・5/7・12
■問合せ先 温水プール「ア・エール」(☎26-8211)

区分	日時	対象【定員】	参加料	申込方法
幼児水泳教室 無料体験会	5/14(水)・16日(金) 15:00～15:50 5/17(土) 13:00～13:50	3歳から5歳まで の幼児【8人】	無料(保険料500円は各自負担)	フロントまたは電話で 随時受け付け(先着順)

アグリ工房まあぶからのお知らせ

まあぶ箸作り教室

ひのきの端材を使って、世界で一つだけの箸を作ります。

- ♣日時 4月20日(日) 午後1時30分～3時
- ♣対象 小学生以上
- ♣参加料 700円
- ♣申込期限 各開催日前日の午後5時まで

野草散策～春の野草を見てみよう～

- ♣日時 4月27日(日) 午前9時～午後1時
- ♣集合場所 アグリ工房まあぶ
(午前8時45分までに集合)
- ♣対象 小学生以上
- ♣定員 30人(先着順)
- ♣講師 アグリ工房まあぶ職員
- ♣参加料 1,300円(半額入浴券・昼食付き)
- ♣持ち物 帽子、雨具(雨天の場合)
- ♣申込期限 4月24日(木) 午後3時まで
- ♣その他 歩きやすい服装で参加してください。
送迎を希望する場合は申込時に申し出て、当日は8時40分までに中央公民館前に集合してください。

ゴールデンウィークイベント

期間 5月3日(土)～5日(月)

期間中、小学生以下は入館無料♪

内容	日時
まあぶで遊ぼう③ (チョークでお絵かきなど)	5/3(土) 午前10時～午後3時
こどもの遊び場コーナー (鉄道のおもちゃなど)	5/3(土) 午前10時～午後5時
はたらく車に乗ってみよう (運転はできません)	5/3(土) 午前10時～午後3時
石窯ピザ作り体験 (先着30組/1枚800円)	5/3(土) 午前11時～午後2時
アップルパイ販売 (60個限定/1個350円)	5/4(日) 午前11時～販売開始
モルック体験会	5/4(日) 午前11時～午後2時
変わり風呂 (アヒル風呂)	5/4(日) 午前10時～午後9時
まあぶ'sキッチン「旬彩」 ちびっこお菓子すくい (食事をした小学生以下※サイドメニューのみは対象外)	5/5(月) 午前11時30分～午後8時

③雨天時中止

申込・問合せ先 アグリ工房まあぶ(☎26-3333)

まあぶオートキャンプ場からのお知らせ

キャンプサイト夏季営業

まあぶオートキャンプ場では、夏季営業を開始します。

- ♣期間 4月20日(日)～10月31日(金)
- ♣利用料金 右表のとおり。別途入場料(中学生以上1,000円、小学生500円)が必要です。
※未就学児は無料
- ♣その他 たき火を行うこともできますので、詳しくは問い合わせしてください。

▼サイト利用料金表

カーサイトA(電源、水道付き)	5,000円
カーサイトB・C・D(電源付き)	4,000円
キャンピングカーサイト(電源付き)	6,000円
フリーテントサイト	600円

※カーサイトの料金は、金・土曜日、祝前日および下記期間は10%増しです。
①4月20日(日)～5月10日(土)
②7月1日(火)～8月31日(日)

申込・問合せ先 まあぶオートキャンプ場(☎26-3000)

その他

子ども未来食堂

- ▶日時 4月19日(土)・5月17日(土)
- ▶時間 午前8時～9時
- ▶場所 総合福祉センター
- ▶定員 20人(先着順)
- ▶参加料 高校生以下100円(未就学児は無料)、付き添いの大人300円
- ▶申込期限 開催日の3日前まで
- ▶その他 食材の準備などの都合により、食物アレルギーの対応はできません
- ▶申込・問合せ先 社会福祉協議会(☎26-2411)

北空知元気村スタンプラリー

期間 4月26日(土)～令和8年1月31日(土)

☞対象公共温泉施設

- ・アグリ工房「まあぶ」(☎26-3333)
- ・妹背牛温泉「ペルル」(☎32-4141)
- ・秩父別温泉「ちっぷ・ゆう&ゆ」(☎33-2116)
- ・サンフラワーパーク「北竜温泉」(☎34-3321)
- ・ほろしん温泉「ほたる館」(☎35-1188)

☞内容

1市4町の各公共温泉施設で入浴時にもらえるスタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な賞品が当たります。
抽選は前期(4月～8月分)・後期(9月～令和8年1月分)の2回に分けて実施します。また、食事の際にソフトドリンクなどがもらえる参加特典サービスもあります。

☞企画 北空知圏振興協議会

☞問合せ先 各対象公共温泉施設

第468話 いがらしなみ



©NAOMI.IGARASHI
E-Mail: naomi.ig@nifty.com

スポーツカレンダー

4/6～5/17

■総合体育館休館日 4/7・14・21・28・5/7・12

■問合せ先 総合体育館(☎22-1144)

主な大会

▼4月

- 6日(日) 労働文化祭ミニバレーボール大会
- 10日(木) 深川フロアカーリング協会交流会(17日・24日も開催)
- 13日(日) 第52回深川市春季近郊親善バドミントン大会
北海道弓道練教士会中部地区選手権大会
- 19日(土) 第60回管内中学校バスケットボール大会(～20日)
- 26日(土) バスケットボールスプリングマッチ(～27日)
- 27日(日) 空知陸上競技記録会第1戦
- 29日(火) 第52回北空知中学校卓球選手権大会
リトルシニア中学硬式野球春季大会

▼5月

- 3日(日) 深川オープン高等学校バドミントン大会(～5日)
深川弓道連盟春季弓道大会
- 10日(土) 深川市スポーツ協会会長杯兼春季野球大会(～4日)
北海道クラブバレーボール連盟会長杯(～11日)
高松宮杯2部支部野球大会(～11日)
- 11日(日) 第80回空知陸上競技選手権大会
- 17日(土) 全日本小学生バレーボール大会

※詳細は、深川市スポーツ協会ホームページ
(<https://mypage.fukanavi.com/taikyoyo/>)「行事・大会カレンダー」からご覧いただけます。
【QRコードは右記】



ふれあい!親子広場

就学前までの子どものいる世帯に向けた情報(4/6~5/17まで)を掲載!

なかよし広場 無料

親子で交流や年齢に合った遊びが楽しめます。

区分	日程	対象
ピョピョ	4/17(木) 5/8(木)・15(木)	2カ月~ハイハイする前までの子どもと保護者 内容:親子で楽しく交流したり、季節や年齢に合った遊びを楽しみます。
コッコ	4/15(火) 5/13(火)	ハイハイ~就学前までの子どもと保護者 内容:親子で楽しく交流したり、季節や年齢に合った遊びを楽しみます。
ぴよっこ	4/22(火)	2カ月~就学前までの子どもと保護者 内容:親子で楽しく交流したり、季節の製作や果物狩りなどを楽しみます。

【共通事項】

- *時間 午前10時~11時
- *場所 子育て支援センター
- *問合せ 子育て支援センター(☎23-3455)

育児相談会 無料

お子さんを遊ばせながら妊娠や育児についての相談ができます。また、開催時間内に限り、母子手帳の申請・交付が可能です。

- *日程 ①4月19日(土) ②4月23日(水) ③5月14日(水)
- *時間 午前10時~正午
- *対象 妊娠期~就学前までの子がいる保護者
- *相談相手 ①保健師、保育士 ②・③保健師、保育士、栄養士
- *予約 不要
- *場所 子育て支援センター
- *問合せ 子育て支援センター(☎23-3455)

図書館広場 無料

市立図書館での行事を次のとおり開催します。

区分	日程	時間	対象	内容
おはなしころこ	4/10(木) 5/8(木)	10:30	主に0歳~3歳児とその保護者	絵本・紙芝居の読み聞かせなど
おはなし会	4/20(日)	14:00	幼児・児童とその保護者	紙芝居・英語の絵本など

【共通事項】

- *場所 市立図書館 *問合せ 市立図書館(☎22-4946)

子育てサロン(とことこ) 無料

都合の良い時間に来て、好きな遊びやおしゃべりをしましょう。

- *日時 毎週月・水・金曜日(祝日を除く) 午前10時~午後2時30分
- *場所 であえ~る北光中央団地集会所
- *対象 0歳~3歳までの乳幼児と保護者
- *問合せ であえ~る北光中央団地集会所(月・水・金曜日のみ ☎23-3455)

▼わくわくデーの開催日

日程	時間	内容
4/11(金)	10:30	ボール遊び
4/21(月)	~	こどもの日製作
5/9(金)	11:00	母の日製作

育児講座 予約制 無料

【手形アート】

- *日時 4月24日(休) 午前10時~11時
- *申込期限 4月22日(火)まで
- *対象 市内在住の0歳~未就学児と保護者
- *場所 子育て支援センター
- *問合せ 子育て支援センター(☎23-3455)

マタニティサロン 予約制 無料

【パパママはじめて教室】

赤ちゃんに関するお話やオムツ替えなどの育児を練習します。

- *日時 4月22日(火) 午前9時45分~11時30分
- *申込期限 4月18日(金)まで
- *場所 健康福祉センター「デ・アイ」

【ふかめるツアー】

子育て支援センターや児童センター、子育てサロン(とことこ)など、子育てに関する施設を見学します。

- *日時 5月19日(月) 午後1時45分~3時30分
- *申込期限 5月15日(休)まで
- *集合場所 健康・子ども課(市役所1階回廊窓口前)

【共通事項】

- *対象 妊婦(市民)とその配偶者など
- *問合せ 健康・子ども課健康推進係 (回廊窓口/☎26-2609)

市立図書館 4/6~5/17

■生きがい文化センター・図書館休館日 4/7・14・21・28・5/7・12

■図書整理日 4/24(図書館のみ休館)

■問合せ 市立図書館(☎22-4946)

今月の司書のオススメ本



【みまもりねこ】

(作:村山早紀/絵:坂口友佳子)
公園で、人々を見守るねこは、歳をとり、みんなにお別れをいう日が来ました。ねこは、いつもひとりぼっちで泣いている女の子が気がかりで…。



【戦国千手読み】(堺屋太一)

天下布武へとまい進する織田信長に見いだされた日海(本因坊算砂)は、囲碁を通して、信長に献策を行なっていく。本能寺の変の前夜、日海は信長の御前で囲碁の対局をするが…。

行事 無料

【ハッピーイースター】

- *開催期間 4月20日(日)まで
- *対象 どなたでも
- *内容 イースターエッグを作ると景品と交換できます。 ※1人1日1個まで
- *その他 作られたイースターエッグは、4月30日(火)まで館内のイースターツリーに飾り付けます。

【謎解きイベント】

- *日程 4月23日(水)~5月11日(日)
- *内容 図書館内での謎に答えるイベントです。
- *参加方法 図書館カウンターで回答用紙を受け取って参加してください。全問正解者には、しおりをプレゼントします。

【ぬいぐるみのお泊まり会】

- *日時 5月10日(土) 午前10時30分
- *対象 幼児・児童とその保護者
- *内容 お気に入りのぬいぐるみと絵本などの読み聞かせに参加した後、ぬいぐるみを図書館で預かり、その様子をアルバムにして後日渡します。
- *定員 20人(先着順)
- *申込期限 5月7日(水)まで

星空教室 無料

巨大スクリーンに季節の星空をCGで投影・解説します。

- *日時 4月12日(土)・5月10日(土) 午後3時
- *問合せ 生きがい文化センター(☎22-3555)

移動図書館車「らんらん号」運行日程 4月・5月

ステーション名・時間		4月	5月
JAきたそらち 音江支所前 13:15~13:45	北新小学校前 14:15~15:20	16日 30日	21日
ケアハウス えんれい草前 13:15~13:45	一已小学校前 14:15~15:20	17日	1日 22日
あけぼのコミュニティセンター前 13:15~13:45	多度志小学校前 14:15~15:20	18日	2日 23日
市役所北側駐車場 12:45~13:15	深川小学校前 14:15~15:20	9日 23日	14日 28日
深川消防署 旧更進詰所前 13:15~13:45	納内小学校前 14:15~15:20	10日 24日	15日 29日
ひいらぎ荘駐車場 13:15~13:45	音江小学校前 14:15~15:20	11日 25日	16日 30日

予約ベスト

- 1位 月とアマリリス (町田その子)
- 2位 わたしの知る花 (町田その子)
- 3位 コンビニ兄弟4月収 (町田その子) (原田ひ香)

※予約ベストは、図書館ホームページ(<https://ikibun.com/library/>)から最新の情報がご覧になれます。

【QRコードは右記】



4月の図書新着案内

- ▼一般図書
 - はじめてのWindows11 (戸内順一)
 - 日本史と地理は同時に学べ! (宇野仙)
 - 聖地サンティアゴ巡礼の旅ポルトガルの道 (YUKA)
 - 安心して在宅避難するためのうち防災アイデア (Misa)
 - グレゴリー・ポール海竜事典 (Gregory S.Paul)
 - かぎ針編みの編み図が読めるようになる本 (Kiho.)
 - 狭い家でも子どもと快適に暮らすための部屋作り (しかまのりこ)
 - 製本家とつくる紙文具 (永岡綾)
 - 楽園の楽園 (伊坂幸太郎)
 - 忘れ得ぬ人忘れ得ぬ言葉 (五木寛之)
 - キミコのよろよろ養生日記 (北大路公子)
- ▼児童書
 - かぜひきかあさん (いちかわけいこ)
 - はじめてのきたかぜがくれたテーブルかけ (酒巻恵)
 - おにんぢやおかしじごくをめぐる (富樫一望)
 - シロナガスクジラ (加藤秀弘)
 - だあれ?だあれ?のひなまつり (えがしらみちこ)
 - ながいながいあさごはん (ボコヤマクリタ)
 - はりねずみのおいしゃさん さるくんはヒーロー (ふくざわゆみこ)
 - ピカチュウとうみのたからさがし (まつおりかこ)
 - ぶたくんのそーとそーと (ふくだじゅんこ)
 - まるごとちきゅうレストラン (チョーヒカル)
 - ようかいむらのごくらくてんごく (たかいよしかず)



ひとこと。

Vol.25

今月は、「深川子ども未来食堂」を運営する、ふかがわ子ども食堂・朝活キラリのみなさんにお話を伺いました。

「伝えたい「食」の大切さ」
朝食は脳の活性化やイライラの軽減、集中力が高まるなど、さまざまな効果が期待されるため、その大切さを子どもたちに伝えたいという思いは以前から持っていました。実際に子ども食堂に係る取り組みを始めたのは令和元年の頃で、私たちが周囲に支えられながら子育てをしてきたように、次は私たちが現役の子育て世代をサポートして、恩返しをしたいと思つたことがきっかけでした。

「築いた人脈」
当初は活動拠点が見つからないことや新型コロナウイルス感染症拡大など、さまざまな課題に直面し、思うように活動することが出来ませんでした。令和4年に「子どもキッチンくらぶ・キラリ」を開設し、一已公民館を拠点に小学生を対象とした調理体験会などを開催しました。

新しい事業に取り組むことで徐々に人脈も増え、市の栄養士や保健師、当時は地域

「おこし協力隊として活動していた朝活キラリのメンバーである本田さんと交流を深めながら、調理体験会の開催場所を増やすなど、活動の幅を広げていきました。」
こうした積み重ねがあったからこそ、昨年12月に社会福祉協議会が開設した「深川子ども未来食堂」の運営にお声がけをいただいたと感謝しています。

「みなさんへ」
未来食堂の初回には、これまでの活動でつながりのできた方が野菜などを提供してくれたほか、未来食堂の記事が新聞に掲載されたことで一緒に活動してくれるボランティアも増え、支援の輪が広がりました。メンバーは5人中4人が道外からの移住者であり、こうした人とのつながりは本当にありがたいと感じています。また、参加者からは「みんなで食べるの楽しいし、楽しい」などの声をかけてもらい励みになっています。これからは魅力ある事業を展開しながら「食」の大切さを伝えるとともに、子どもたちの居場所づくりを目指していきたいです。

「ご厚志 (2/28まで)」
市▼弁護士法人岡野法律事務所代表弁護士 岡野浩巳さん
市政振興のため▼ホクレン農業協同組合連合会代表理事 篠原末治さん 市政振興のため 深川市立小学校(図書)▼株式会社ノールテック
消防施設整備資金▼小笠原千鶴子さん 救急搬送のお礼として▼菊地謙さん 義母伊林カヲルさんの死去に際して
市立図書館(図書)▼匿名11人 社会福祉協議会▼玉手栄さん 義母五十嵐巳代さんの死去に際して▼池川勇さん 母サダ子さんの死去に際して▼中村広明さん 母エツ子さんの死去に際して▼志土地かず子さん 夫博さんの死去に際して▼長尾秀子さん 夫政治さんの死去に際して▼株式会社倉本道新販売店 売り上げの一部を▼上西奈美さん 母石山英子さんの死去に際して▼江崎稔さん 母寛子さんの死去に際して▼田中新さん 妻照子さんの死去に際して▼種田光男さん 母キミ子さんの死去に際して▼曾我部昌春さん 父春男さんの死去に際して▼藁口博義さん 長

深川市公式LINEの紹介

欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「市公式LINE」を開発。ホーム画面から友だち登録をお願いします。

▼IDを検索して登録 ▼QRコードから登録

ID選択画面を選んで「@fukagawa_city」と入力

【問合せ先】
秘書課秘書広報係(☎26-2216)

当番医 4/6~5/17

4/6(日) 市立病院	☎22-1101
13(日) 市立病院(担当医・みきた整形外科クリニック院長 三木田光)	☎22-1101
20(日) 市立病院(担当医・北竜町立診療所所長 浦本幸彦)	☎22-1101
27(日) 市立病院	☎22-1101
29(火) 北海道中央病院	☎22-2135
5/3(土)~6(火) 市立病院	☎22-1101
11(日) 市立病院(担当医・みきた整形外科クリニック院長 三木田光)	☎22-1101

※診療時間は各医療機関にお問い合わせください。

夜間急病テレホンセンター ☎22-4100

※夜間の急病の場合は、夜間急病テレホンセンター(市立病院内)にお問い合わせください。

北海道小児救急電話相談 ☎011-232-1599

※夜間の小児救急の電話相談を午後7時から午前8時まで実施します(短縮番号#8000でも相談可)。

歯科

4/6(日) さいとう歯科(雨竜町)	☎0125-77-2088
13(日) 扇町歯科医院(滝川市)	☎0125-24-3300
20(日) 松原歯科医院(砂川市)	☎0125-52-6480
27(日) 歌志内ホワイト歯科クリニック(歌志内市)	☎0125-42-4618
5/4(日) みやこし歯科診療所(滝川市)	☎0125-75-5330
11(日) しらかば歯科(新十津川町)	☎0125-76-4181

※診療時間は午前9時~正午

各種相談

区分	日時	場所	問合せ先
年金相談	4/9(水) ※予約制 10:30~15:00	経済センター	砂川年金事務所お客様相談室 ☎0125-52-3892または3894
定例行政相談	5/9(金) 10:00~12:00	中央公民館	秘書課秘書広報係 ☎26-2216
夜間納税相談	4/16(水)・28(月) 5/16(金) 17:00~20:00	市役所税務財政課納税係	税務財政課納税係 ☎番窓口/☎26-2236
弁護士無料法律相談	4/23(水) ※先着8人、予約制 13:00	中央公民館	社会福祉課福祉庶務係 ☎番窓口/☎26-2144
消費者相談	毎週月~金曜日(祝日を除く) 10:00~16:00	働く婦人の家	深川地域消費者センター ☎26-2210

掲載している行事などは、中止・延期・内容変更となる場合があります。最新の情報は各記事の問い合わせ先に確認してください。

市の人口

令和7年2月末現在(前月比)

■合計	18,195人	(-75人)
●男	8,449人	(-31人)
●女	9,746人	(-44人)
■世帯	10,163戸	(-36戸)

交通事故死ゼロ 16日 (令和7年2月28日現在)

地域別の状況	音江	2297日
深川	1418日	
多度志	1159日	
一已	304日	
納内	16日	

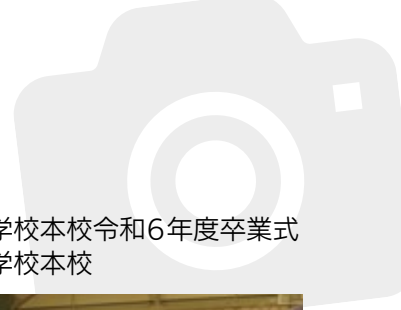
2月中の交通事故	今年累計
発生件数 6件(1件)	発生件数 11件(7件)
死者数 1人(0人)	死者数 1人(0人)
傷者数 6人(1人)	傷者数 12人(11人)

()内は前年同期の数

2月の火災・救急状況 (令和7年2月28日現在)

	今月	昨年同月	今年累計	昨年同期
火災	発生件数	0	2	1
	死者数	0	0	0
	傷者数	0	0	0
救急	出場件数	106	124	250
	搬送人員	99	114	238

Photoレポ



3/8 市立高等看護学院第52回卒業式
市立高等看護学院



3/2 クラーク記念国際高等学校本校令和6年度卒業式
クラーク記念国際高等学校本校



3/8 第35回子ども会スポーツフェスティバル
音江広里交流館「エフパシオ」



3/16 み・らいDANCE WORKSHOP performance
文化交流ホール「み・らい」



3/18 育児講座「人形劇」
子育て支援センター



3/1 平和朗読会
アートホール東洲館



広報 **ふかがわ**

市税は納期までに納めましょう。

2025-4 No.744

■発行・編集／深川市役所企画総務部秘書課秘書広報係
☎074-8650 北海道深川市2条17番17号
☎0164-26-2216 ㊚0164-22-8134



広報ふかがわは、町内会などを通じて市内の全世帯に配布しています。配布に関しては、総務課自治防災係(☎0164-26-2215)に問い合わせてください。

◆インターネット

電子メール
kouhou@city.fukagawa.lg.jp
深川市ホームページ【QRコードは右記上段】
<https://www.city.fukagawa.lg.jp>
広報ふかがわ(深川市)Facebookページ
<https://www.facebook.com/fukagawa.kouhou>
深ナビ【QRコードは右記下段】
<https://www.fukanavi.com>

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

深川市ホームページ
接続用
深ナビ接続用

